



## 152回 景気分析と予測：詳細版

2025年2月26日

マクロ経済分析プロジェクト

- ・「景気分析と予測」は、アジア太平洋研究所のマクロ経済分析プロジェクトチームによる景気動向分析の成果としてとりまとめたものである。
- ・同プロジェクトチームは、プロジェクトリーダー、稲田義久 APIR 研究統括兼数量経済分析センター長、甲南大学名誉教授のもと、アジア太平洋研究所の会員企業から参加した若手企業人と研究所員などで構成されている。
- ・予測及び本稿の執筆者は、稲田義久及び下田充(日本アプライドリサーチ研究所 主幹研究員)である。
- ・本プロジェクトは関西の若手企業人と学界との共同研究として40年の歴史を持ち、公表された予測結果は、広く利用されている。
- ・本プロジェクトは大阪大学名誉教授森口親司氏や伴金美氏の指導の下に確立されてきたが、2005年度から、超短期予測モデルとこれまでの四半期マクロ計量モデルの融合による新たな試みとして引き継がれた。
- ・また「景気分析と予測」は、経済の変化に即応するために、2004年度から原則四半期毎に年4回行っている。

### 目次

要旨	1
予測結果の概要	2
景気の現況	3-6
予測の概要	7-15
予測結果の詳細表	16-22
付表 主要月次統計	23-25

### 要旨

#### 内需を中心とした緩やかな景気回復だが・・・

#### -実質賃金の上昇と生産性向上を目指した投資増の好循環が鍵-

- 2月17日発表のGDP1次速報によれば、**10-12月期の実質GDPは前期比年率+2.8%と3四半期連続のプラス成長**。実績は市場コンセンサスの最終予測を大きく上回った。一方、**CQM最終予測**のうち、支出サイド同+2.5%、生産サイド同+3.1%、両者の平均は同+2.8%と、**実績に対してピンポイント**となった。過去値が遡及改定された結果、23年7-9月期から24年1-3月期は3四半期連続のマイナス成長。このため、**2024暦年の実質GDP成長率は前年比+0.1%とこらうじてプラス**。
- 10-12月期の実質GDP成長率(前期比+0.7%)への寄与度を見ると、**国内需要は同-0.1%ポイントと3四半期ぶりのマイナス寄与**となった。うち、民間需要は同-0.1%ポイントと3四半期ぶりのマイナス寄与。特に、民間最終消費支出、民間企業設備が小幅ながらプラス寄与したものの、民間在庫変動がそれらを相殺した。公的需要は同+0.0%ポイントと3四半期連続のプラス寄与。一方、**純輸出は同+0.7%ポイントと5四半期ぶりのプラス寄与**となった。**ただ中身はよくない**。というのも、**財貨・サービスの輸入の大幅減少により実質GDP成長率が引き上げられたから**だ。
- 10-12月期の実質雇用者報酬は前期比+1.5%と5四半期連続のプラスだが、**インフレの加速に加え定額減税の効果が一巡したこと**から**実質可処分所得が減少**した。結果、**民間最終消費支出は同+0.1%とほぼ横ばい**。民間消費関連月次指標の需給両面(総消費動向指数と消費活動指数の加重平均)の動きからはマイナス成長が予想されていたが、小幅ながら3四半期連続のプラスとなった。
- 10-12月期GDP1次速報と新たな外生変数の想定を織り込み、2024-26年度日本経済の見通しを改定した。**実質GDP成長率を、24年度+0.8%、25年度+1.2%、26年度+1.3%と予測**。前回(151回予測)から、**24年度を+0.5%ポイント上方修正し、25-26年度を据え置いた**。**25年の賃上げは前年に匹敵する伸びが実現でき**、消費者物価インフレが減速する**年度後半には、実質賃金の増加幅は緩やかな拡大が期待できよう**。ただ純輸出については景気下押しのリスクが高まっている。このため、**25-26年度は内需を中心とした緩やかな回復となろう**。
- 消費者物価コア指数のインフレ率を、2024年度+2.7%、25年度+2.3%、26年度+1.7%と予測**する。足下の食料価格の高止まりから24-26年度を前回予測より+0.1から+0.3%ポイント上方修正した。**GDPデフレーターは24年度+2.7%、25年度+2.1%、26年度+2.0%**となる。
- 前回指摘したように、米国トランプ大統領の政策は海外経済、貿易やサプライチェーンに副次的効果をもたらすが、その影響の幅については不確実性が高い。これは世界経済の回復にとっては深刻なリスクである。このため**日本経済の回復は内需中心にならざるを得ない**。それが持続可能となるためには、**過去最高水準の企業収益を背景に実質賃金の上昇と生産性向上を目指した投資増の好循環が鍵**となろう。

## 予測結果の概要

	今回 (2025/2/19)				前回 (2024/12/10)			
	2023	2024	2025	2026	2023	2024	2025	2026
実質国内総生産	0.7	0.8	1.2	1.3	0.7	0.3	1.2	1.3
民間需要 (寄与度)	▲ 0.5	0.6	0.8	1.1	▲ 0.6	0.5	1.1	1.1
民間最終消費支出	▲ 0.4	0.7	0.8	1.4	▲ 0.4	0.6	1.1	1.3
民間住宅	0.8	▲ 1.2	0.2	▲ 0.5	0.8	▲ 2.1	▲ 0.4	▲ 0.1
民間企業設備	▲ 0.1	2.0	2.2	2.3	▲ 0.1	2.4	2.5	2.3
民間在庫変動 (寄与度)	▲ 0.4	▲ 0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	▲ 0.4	0.0	0.0	0.0
公的需要 (寄与度)	▲ 0.2	0.4	0.2	0.3	▲ 0.2	0.4	0.2	0.2
政府最終消費支出	▲ 0.8	1.5	0.9	1.1	▲ 0.8	1.6	0.6	0.5
公的固定資本形成	▲ 0.3	1.7	▲ 0.2	1.1	▲ 0.3	1.8	0.7	1.6
公的在庫変動 (寄与度)	0.0	▲ 0.0	0.0	▲ 0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
外需 (寄与度)	1.4	▲ 0.2	0.2	▲ 0.0	1.4	▲ 0.6	▲ 0.0	0.0
財貨サービスの輸出	2.9	1.9	2.1	1.4	2.8	1.4	2.3	2.3
財貨サービスの輸入	▲ 3.3	3.1	1.4	1.6	▲ 3.3	4.5	2.4	2.1
名目国内総生産	4.9	3.5	3.3	3.4	4.9	2.8	3.0	2.8
国内総生産デフレーター	4.2	2.7	2.1	2.0	4.2	2.4	1.8	1.5
国内企業物価指数	2.4	3.2	2.2	0.8	2.4	2.7	0.7	0.4
消費者物価コア指数	2.8	2.7	2.3	1.7	2.8	2.6	2.0	1.6
鉱工業生産指数	▲ 1.9	▲ 0.8	1.4	1.0	▲ 1.9	▲ 0.7	1.9	1.4
新設住宅着工戸数	▲ 7.0	▲ 1.2	▲ 1.2	▲ 0.0	▲ 7.0	▲ 1.2	▲ 2.4	▲ 0.6
完全失業率 (%)	2.6	2.5	2.4	2.3	2.6	2.5	2.4	2.3
経常収支 (兆円)	26.6	30.5	30.5	34.4	26.6	29.9	30.7	31.0
対名目GDP比 (%)	4.5	5.0	4.8	5.2	4.5	4.9	4.9	4.8
原油価格 (ドル/バレル)	80.7	76.0	66.8	64.5	80.7	76.4	67.5	65.2
為替レート (円/ドル)	144.5	153.2	155.3	150.3	144.5	152.4	147.3	140.3
米国実質国内総生産 (暦年)	2.9	2.8	2.2	2.1	2.9	2.7	2.0	2.1

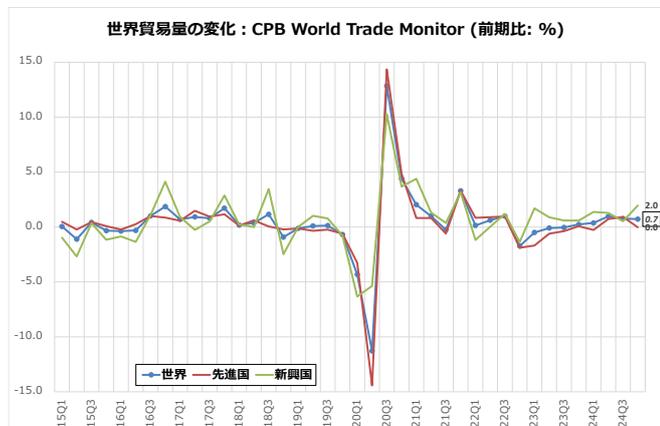
注：前年度比伸び率。民間需要、公的需要、民間在庫変動、公的在庫変動、外需は寄与度ベース。原油価格はWTI、ドバイ、北海ブレント原油価格の平均値。その他は注記。シャドーは実績値。

なお、前回は2024年7-9月期GDP2次速報ベースの予測である。

## 景気の現況

### 世界貿易は緩やかな回復だが、先行き不透明感が高まる

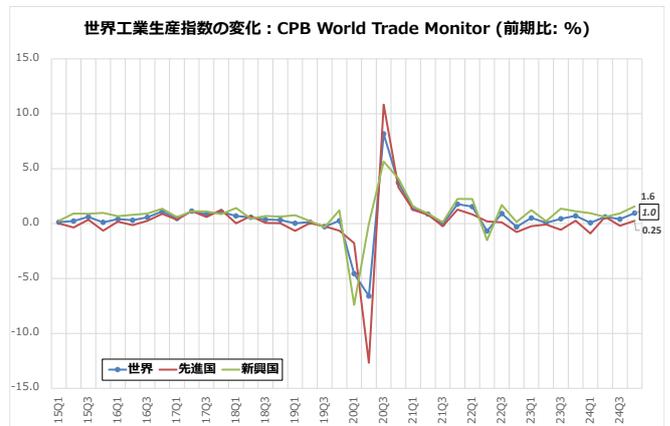
世界貿易は回復基調を示しているが、先行きは不透明感が高い。オランダ経済分析局(CPB)の World Trade Monitor によれば、2024 年 12 月の世界貿易(数量ベース: 2021 年=100)は前月比+1.1%と 2 カ月ぶりに増加(前月: 同-0.1%)。四半期ベースでみると、10-12 月期は前期比+0.7%となった。世界貿易は 23 年 10-12 月期に 5 四半期ぶりにプラス(同+0.2%)反転し、以降 5 四半期連続で拡大した(7-9 月期: 同+0.8%)。地域別にみれば、10-12 月期の先進国は同-0.0%(7-9 月期: 同+0.9%)減少し、新興国は同+2.0%(7-9 月期: 同+0.5%)増加した。先進国は 3 四半期ぶりの縮小、新興国は 8 四半期連続の拡大である。世界貿易は緩やかに回復してきたが、25 年に入り米国大統領の関税政策大幅変更が世界貿易の先行き不透明感を高めている。



出所: CPB World Trade Monitor, December 2024

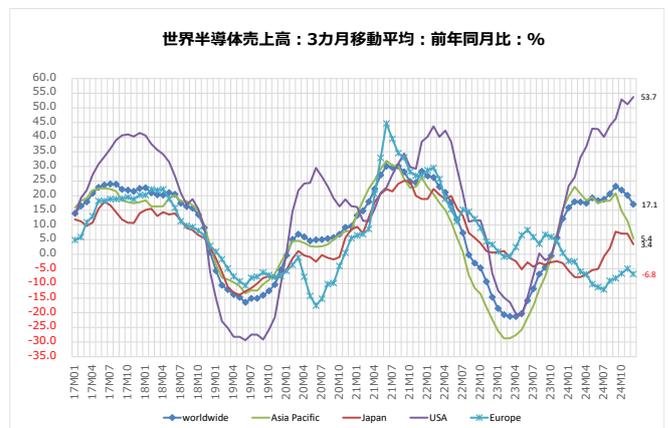
CPB によれば、10-12 月期の世界工業生産指数(2021 年=100)は前期比+1.0%と 23 年 1-3 月期以降 8 四半期連続で上昇した(7-9 月期: 同+0.4%)。うち、新興国は同+1.6%と 10 四半期連続(7-9 月期: 同+0.9%)、先進国は同+0.3%と 2 四半期ぶり(7-9 月期: 同-0.2%)に、いずれも上昇となった。先進国の工業生産は、22 年 10-12 月期以降 4 四半期連続低下の後、一進一退となってい

る。このため、先進国向けの輸出ウエイトが高い日本の輸出にとっては良いニュースではない。



出所: CPB World Trade Monitor, December 2024

世界半導体市場統計によれば、2024 年 12 月の世界半導体売上高(3 カ月移動平均)は前年同月比+17.1%と 14 カ月連続のプラス(前月: 同+20.1%)。この 3 カ月伸びは減速しているが、依然二桁を記録している。世界の半導体売上は AI 関連需要の拡大もあり、しばらくは回復が期待できよう。地域別にみれば、12 月の米国売上高は同+53.7%と 14 カ月連続のプラスで加速トレンドを示している。アジアも同+5.4%と 14 カ月連続のプラスだがこの 3 カ月連続で減速がみられる。また日本は同+3.4%と 5 カ月連続の増加だが緩やかな伸びにとどまっている。一方、ヨーロッパは同-6.8%と 12 カ月連続の減少となった。回復の程度は地域的に散らばりが目立ち、米国の一人勝ちとなっている。



出所: World Semiconductor Trade Statistics, December 2024

世界の半導体需要は堅調な伸びが期待される一方、日本の資本財輸出市場は緩やかな回復となっている。内閣府によれば、日本の10-12月期の機械受注(外需)は前期比-6.4%と2四半期連続で減少した。25年1-3月期(見通し)は同+2.0%と3四半期ぶりの増加が見込まれるが、受注額実数は24年4-6月期を下回っている。

IMF(World Economic Outlook -Global Growth: Divergent and Uncertain-, January 2025)によれば、世界経済の成長率を25年、26年ともに+3.3%と24年(+3.2%)とほぼ同程度の成長を予測する。25年の成長率は前回予測(24年10月)から+0.1%ポイントの上方修正だが、26年据え置きである。成長率見通し(ベースライン)はコロナ禍後の潜在成長率と概ね一致しているとしているが、米国トランプ政権の政策変更は織り込まれていないのには注意が必要である。

米国経済は2024年+2.8%、25年+2.7%、26年+2.1%に、EU経済は24年+1.0%から25年+1.4%、26年+1.7%と予測されている。一方、中国経済は24年の+4.8%から25年+4.6%、26年+4.5%となっている。米国の成長率は、10月予測から25年+0.5%ポイント、25年+0.1%ポイント、それぞれ上方修正されている。EUは25年-0.2%ポイント下方修正、26年0.0%ポイント据え置き。一方、中国については、25年+0.1%ポイント、26年+0.4%ポイント、いずれも上方修正。

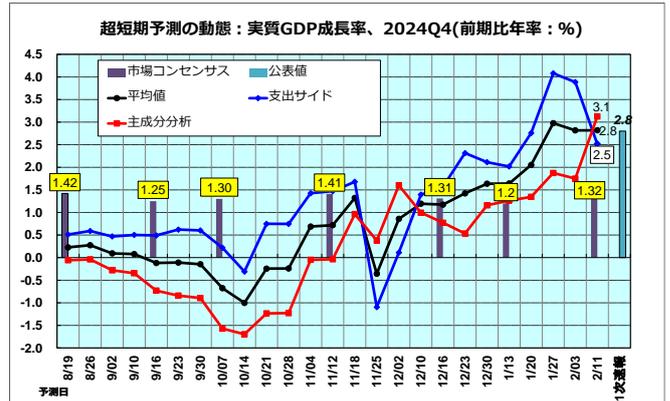
また、実質世界貿易(財貨・サービス)の伸びは2025年+3.2%(前回: +3.4%)、26年+3.3%(前回: +3.4%)と24年+3.4%から減速し、いずれも前回から-0.2%ポイント、-0.1%ポイント下方修正されている。

### 10-12月期の実質GDPは前期比年率+2.8%と3四半期連続のプラス成長

#### 10-12月期実質GDP：予測のパフォーマンス】

2月17日発表のGDP1次速報によれば、10-12月期の実質GDPは前期比年率+2.8%(前期比+0.7%)と

3四半期連続のプラス成長。実績は市場コンセンサス(ESPフォーキャスト2月調査)の最終予測(同+1.32%)を大きく上回った。一方、CQM最終予測のうち、支出サイドは前期比年率+2.5%、生産サイドは同+3.1%、両者の平均は同+2.8%となった。実績に対してピンポイントとなった。



下表は10-12月期のCQM(支出サイド)の予測パフォーマンスをGDP項目別に見たものである。GDPシェアが最も高い民間最終消費支出(前期比+0.1%)については、コンセンサス(同-0.05%)やCQM予測(同-0.4%)は実績から上振れた。結果、CQMは民間需要を実績(前期比-0.1%)に対して幾分過少予測(同-0.2%)したが、公的需要や純輸出(実績:前期比+0.7%ポイント、CQM:同+0.7%ポイント)は正確に予測した。

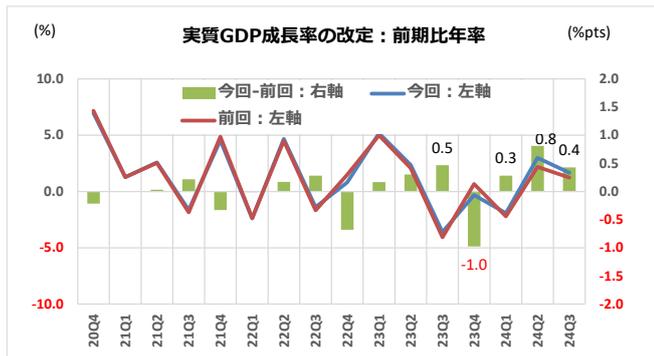
超短期予測と実績 2024年10-12月期 前期比: %

	予測	1次速報	コンセンサス
国内総生産/国内総支出	0.6	0.7	0.33
前期比年率	2.5	2.8	1.32
民間最終消費支出	-0.4	0.1	-0.05
民間住宅	-1.3	0.1	
民間企業設備	1.8	0.5	0.84
民間在庫変動(*)	-0.1	-0.2	
政府最終消費支出	0.1	0.3	
公的固定資本形成	-0.4	-0.3	
公的在庫変動(*)	0.0	0.0	
純輸出(*)	0.7	0.7	
財貨・サービスの輸出	0.2	1.1	0.53
財貨・サービスの輸入	-3.5	-2.1	-0.88
GDPデフレーター	1.0	0.6	
国内需要	-0.1	-0.0	
民間需要	-0.2	-0.1	

\*印は寄与度

1次速報と同時に季節調整の掛け直しや基礎統計の改定により、過去値が遡及改定される。過去1年の実

質 GDP 成長率を前回と比較すると、修正幅は、23 年 10-12 月期-1.0%ポイントの下方修正、一方、24 年 1-3 月期+0.3%ポイント、4-6 月期+0.8%ポイント、7-9 月期+0.4%ポイントと 3 四半期連続の上方修正となった。23 年 10-12 月期が下方修正されたため、23 年 7-9 月期から 24 年 1-3 月期は 3 四半期連続のマイナス成長となった。



3 四半期連続のマイナス成長の後、3 四半期連続のプラスに転じたが、2024 暦年の実質 GDP 成長率は前年比+0.1%とかわらうじて 4 年連続のプラスを保った。家計部門はマイナス成長(民間最終消費支出: 同-0.1%、民間住宅: 同-2.3%)となったが、企業部門(民間企業設備: 同+1.2%)や公的部門(同+0.5%)はプラス成長。実質 GDP 成長率に対して国内需要は+0.2%ポイント、純輸出は-0.1%ポイントの寄与度となった。

### 【10-12 月期 GDP の要約】

10-12 月期の実質 GDP 成長率(前期比+0.7%)への寄与度を見ると、国内需要は同-0.1%ポイントと 3 四半期ぶりのマイナス寄与となった。うち、民間需要は同-0.1%ポイントと 3 四半期ぶりのマイナス寄与。特に、民間最終消費支出(同+0.1%ポイント)、民間企業設備(+0.1%ポイント)が小幅ながらプラス寄与したものの、民間在庫変動(-0.2%ポイント)がそれらを相殺した。公的需要は同+0.0%ポイントと 3 四半期連続のプラス寄与。

一方、純輸出は同+0.7%ポイントと 5 四半期ぶりの

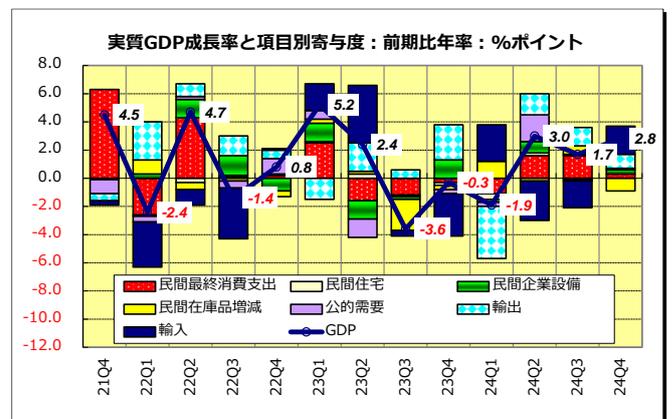
プラス寄与となった。ただ中身はよくない。というのも、財貨・サービスの輸入の減少により実質 GDP 成長率が引き上げられているからだ。

### 実質 GDP/GDI 成長率と寄与度：前期比：%

	GDP年率	GDP	国内需要	民間需要	民間在庫変動	公的需要	公的在庫変動	純輸出	GDI
21Q1	1.3	0.3	0.0	0.0	0.5	-0.1	0.0	0.4	-0.5
21Q2	2.6	0.6	1.0	0.7	0.0	0.3	0.0	-0.3	0.1
21Q3	-1.6	-0.4	-0.6	-0.7	0.2	0.1	0.0	0.2	-1.0
21Q4	4.5	1.1	1.3	1.6	0.0	-0.3	0.0	-0.2	0.6
22Q1	-2.4	-0.6	-0.5	-0.4	0.2	-0.1	0.0	-0.1	-1.1
22Q2	4.7	1.1	1.2	1.2	-0.1	0.0	0.0	-0.1	0.3
22Q3	-1.4	-0.3	0.2	0.3	0.0	-0.1	-0.1	-0.6	-1.0
22Q4	0.8	0.2	0.0	-0.2	-0.1	0.3	0.1	0.2	0.6
23Q1	5.2	1.3	1.2	1.0	0.1	0.2	0.0	0.1	1.8
23Q2	2.4	0.6	-0.9	-0.6	0.1	-0.3	0.0	1.5	1.4
23Q3	-3.6	-0.9	-1.0	-0.9	-0.6	0.0	0.0	0.0	-0.6
23Q4	-0.3	-0.1	0.0	0.1	-0.1	-0.1	0.0	-0.1	-0.2
24Q1	-1.9	-0.5	-0.2	-0.2	0.3	-0.1	0.0	-0.3	-0.5
24Q2	3.0	0.7	1.1	0.6	0.0	0.5	0.0	-0.3	1.0
24Q3	1.7	0.4	0.5	0.6	0.2	0.0	0.0	-0.1	0.5
24Q4	2.8	0.7	-0.1	-0.1	-0.2	0.0	0.0	0.7	0.8

### 【10-12 月期 GDP 項目の動向】

名目雇用者報酬は前期比+1.7%と 6 四半期連続のプラス(7-9 月期: 同+0.7%)、実質雇用者報酬は同+1.5%と 5 四半期連続のプラス(7-9 月期: 同+0.4%)となった。しかし、インフレの加速に加え定額減税効果の剥落から実質可処分所得が減少した。結果、民間最終消費支出は前期比+0.1%(寄与度同+0.1%ポイント)とほぼ横ばい。民間消費関連月次指標の需給両面(総消費動向指数と消費活動指数の加重平均)の動きからはマイナス成長が予想されていたが、小幅ながら 3 四半期連続のプラスとなった(7-9 月期: 同+0.7%)。



国内家計最終消費支出(前期比+0.1%、寄与度+0.1%ポイント)を形態別にみると、乗用車増産や好調

な家電販売を受けて実質耐久財は同+3.6%(寄与度:同+0.2%ポイント)と3四半期連続で増加した。また実質サービス支出も同+0.1%(寄与度:同+0.0%ポイント)と2四半期連続で増加した。一方、食料などの非耐久財は同-0.3%(寄与度:同-0.0%ポイント)と4四半期ぶりに減少した。衣料品等の実質半耐久財も同-1.7%(寄与度:同-0.1%ポイント)と2四半期連続で減少した。

固定資本形成のうち、実質民間住宅は前期比+0.1%(寄与度:同+0.0%ポイント)と3四半期連続の増加だが、回復力は弱い(7-9月期同+0.5%)。新設住宅着工数は2四半期連続で前期比減少し、年率換算で80万戸の水準を2四半期連続で割り込んでいる。資材価格の高騰もあり住宅投資の基調は弱い。

実質民間企業設備は前期比+0.5%(寄与度:同+0.1%ポイント)と2四半期ぶりの増加となった。企業の設備投資計画は堅調(日銀短観12月調査)で収益も高水準であることから持ち直しの基調が続いている。

実質 GDP 項目の成長率：前期比：%

	GDP年率		民間最終消費支出	民間住宅	民間企業設備	政府最終消費支出	公的固定資本形成	輸出 輸入	
	GDP	年率						輸出	輸入
21Q1	1.3	0.3	-1.5	1.6	1.6	-0.1	-0.7	4.5	2.3
21Q2	2.6	0.6	0.4	1.6	2.2	2.2	-2.6	2.6	4.9
21Q3	-1.6	-0.4	-1.1	-1.1	-1.3	0.7	-1.7	-0.7	-2.1
21Q4	4.5	1.1	3.0	-0.6	0.1	-0.9	-1.3	-0.7	0.4
22Q1	-2.4	-0.6	-1.2	-0.9	0.4	0.6	-4.2	3.7	4.3
22Q2	4.7	1.1	2.0	-2.3	2.0	1.0	-3.3	1.2	1.4
22Q3	-1.4	-0.3	0.0	0.4	2.2	-0.5	0.8	1.8	4.6
22Q4	0.8	0.2	0.1	0.7	-1.3	0.8	0.7	0.8	-0.2
23Q1	5.2	1.3	1.1	0.9	1.8	0.1	3.1	-1.7	-1.8
23Q2	2.4	0.6	-0.7	1.6	-1.9	-1.5	0.1	2.4	-4.1
23Q3	-3.6	-0.9	-0.6	-0.8	-0.3	0.5	-2.0	0.7	0.4
23Q4	-0.3	-0.1	-0.1	-1.2	1.9	0.0	-1.8	2.8	3.1
24Q1	-1.9	-0.5	-0.5	-2.8	-0.4	0.2	-2.0	-4.1	-2.8
24Q2	3.0	0.7	0.7	1.4	1.1	0.9	5.7	1.7	3.0
24Q3	1.7	0.4	0.7	0.5	-0.1	0.1	-1.1	1.5	2.0
24Q4	2.8	0.7	0.1	0.1	0.5	0.3	-0.3	1.1	-2.1

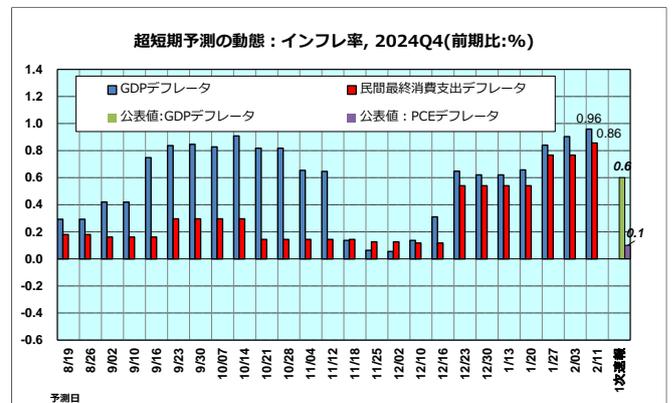
実質民間在庫変動の実質 GDP 成長率への寄与度は前期比-0.2%ポイント、2四半期ぶりのマイナスとなった。

実質公的需要は前期比+0.1%(寄与度:同+0.0%ポイント)と2四半期ぶりに増加した。うち、実質政府最終消費支出は同+0.3%(寄与度:同+0.1%ポイント)と

4四半期連続の増加。実質公的固定資本形成は同-0.3%(寄与度:同-0.0%ポイント)と2四半期連続の減少となった。

財貨・サービスの実質輸出は前期比+1.1%(寄与度:同+0.2%ポイント)と3四半期連続の増加となった。財貨の輸出は同+0.1%(寄与度:同+0.0%ポイント)と2四半期連続のプラス(前期:同+2.1%)。また、サービス輸出(含む非居住者家計の国内での直接購入)は同+4.1%(寄与度:同+0.2%ポイント)と2四半期ぶりのプラス。うち、インバウンド需要である非居住者家計の国内での直接購入が同+4.3%(寄与度:同-0.1%ポイント)と2四半期ぶりに増加した。

一方、財貨・サービスの実質輸入は同-2.1%(寄与度:同+0.5%ポイント)と3四半期ぶりに減少した。うち、財貨の輸入は同-2.4%(寄与度:同+0.4%ポイント)と3四半期ぶりの減少。サービス輸入(含む居住者家計の海外での直接購入)も同-1.1%(寄与度:同+0.1%ポイント)と4四半期ぶりの減少となった。



デフレーターを見ると、国内需要デフレーターは前期比+0.4%(CQM 最終予測:同+0.6%)と16四半期連続のプラス(7-9月期:同+0.2%)。うち、民間最終消費支出デフレーターは同+0.1%(CQM 最終予測:同+0.9%)と16四半期連続の上昇だが、インフレ率は3四半期連続で減速した(7-9月期:同+0.3%)。民間住宅デフレーターは同+0.3%と2四半期ぶりの上昇。民間企業設備デフレーターは同+0.6%と17四半期連続の上

昇となった。外需デフレーターでは、財貨・サービスの輸出デフレーターが同+1.0%(CQM 最終予測:同+1.4%)、輸入デフレーターは同+0.3%(CQM 最終予測:同+0.5%)と、いずれも2四半期ぶりに上昇した。交易条件は3四半期連続で改善した結果、GDPデフレーターは同+0.6%(CQM 最終予測:同+1.0%)と9四半期連続の上昇(7-9月期:同+0.3%)となった。

このため、10-12月期の名目GDPは前期比+1.3%、同年率+5.1%と3四半期連続の増加となった(7-9月期:同+3.0%)。また名目GDPは620.5兆円と3四半期連続の600兆円超え。結果、2024暦年の名目GDPは前年比+2.9%と4年連続のプラスを記録した(前年:同+5.6%)。

**【10-12月期:2期連続でコロナ禍前のピークを上回るが、基調は弱い】**

2024年10-12月期実質GDP(562.5兆円)は3四半期連続の前期比プラスを記録したが、コロナ禍前のピーク(2019年7-9月期:557.7兆円)を+0.9%と2四半期連続で上回っているに過ぎない。ただ物価上昇の影響もあり名目GDPは9四半期連続でコロナ前のピーク(561.5兆円)を上回った。

	国内総生産	財貨輸入	サービス輸入	民間最終消費支出	民間資本形成	政府支出	財貨輸出	サービス輸出	名目国内総生産
19Q3	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
19Q4	97.1	98.3	96.2	96.6	94.4	100.2	97.5	100.1	98.0
20Q1	97.6	93.8	94.9	97.4	94.8	100.2	96.1	88.1	98.8
20Q2	90.2	94.9	89.1	89.4	91.3	101.9	78.2	76.3	91.5
20Q3	95.1	87.1	84.4	94.2	88.3	103.1	88.8	73.1	96.2
20Q4	96.7	93.7	84.7	96.0	89.0	103.8	97.7	74.2	97.8
21Q1	97.0	96.2	85.6	94.5	93.2	103.6	101.9	78.4	98.2
21Q2	97.6	99.6	94.1	94.9	95.2	105.0	104.8	79.5	98.7
21Q3	97.2	98.1	90.5	93.8	94.8	105.2	103.5	81.0	98.2
21Q4	98.3	98.2	91.6	96.6	94.8	104.1	103.0	79.5	99.1
22Q1	97.7	102.9	93.9	95.4	96.1	103.8	108.1	78.3	99.1
22Q2	98.8	105.2	92.9	97.3	96.6	104.0	107.9	84.3	99.9
22Q3	98.5	106.1	110.0	97.4	98.2	103.5	108.7	89.9	99.3
22Q4	98.7	107.0	106.4	97.5	96.7	104.5	108.5	94.5	101.0
23Q1	99.9	103.6	110.6	98.6	98.6	105.1	104.8	99.7	103.8
23Q2	100.5	99.1	107.4	97.9	97.6	103.8	106.2	106.0	105.9
23Q3	99.6	97.9	114.2	97.3	94.9	103.8	105.8	111.1	105.9
23Q4	99.5	102.0	113.4	97.2	95.9	103.5	106.0	124.2	106.1
24Q1	99.0	97.4	117.0	96.7	96.4	103.3	103.0	114.2	106.1
24Q2	99.8	99.6	123.5	97.4	97.3	105.1	102.2	125.1	108.3
24Q3	100.2	101.9	124.5	98.1	98.0	105.0	104.4	124.6	109.1
24Q4	100.9	99.5	123.1	98.2	97.4	105.2	104.4	129.7	110.5

GDP構成項目の回復状況を見ると、足下、民間最終

消費支出(-1.8%)、民間資本形成(-2.6%)の回復は依然遅れているが、インバウンドの急回復もありサービス輸出(+29.7%)はコロナ禍前のピークを7四半期連続で回復した。一方、GDP控除項目であるサービス輸入(+23.1%)も10四半期連続で上回っており、サービスの純輸出は依然マイナス寄与となっている。

**予測の概要**

**標準予測:2024-26年度**

**(1) 外生変数の想定**

国内の政策(外生変数)の想定についてみよう。2024年10-12月期の実質公的固定資本形成は前期比-1.1%と2四半期連続の減少となった(7-9月期:同-0.3%)。国土交通省の建設総合統計(出来高ベース)によれば、10-12月期の公共工事(名目:季節調整値)は前期比-2.1%と2四半期連続の減少となった(7-9月期:同-0.5%)。足下の動向を反映し、実質公的固定資本形成の伸びを、24年度+1.7%(前回:+1.8%)、25年度-0.2%(前回:+0.7%)、26年度+1.1%(前回:+1.6%)と想定。24-26年度を下方修正した。

10-12月期の実質政府最終消費支出は前期比+0.1%と4四半期連続の増加となった(7-9月期:同+0.1%)。足下の動きを反映し、実質政府消費支出の伸びを、2024年度+1.5%(前回:+1.6%)、25年度+0.9%(前回:+0.6%)、26年度+1.1%(前回:+0.5%)と想定した。24年度を小幅上方修正、25-26年度を上方修正した。

海外環境(外生変数)のうち、重要なのは原油価格、世界貿易、為替レートの想定である。原油価格(WTI、ドバイ、北海ブレントの平均価格)は、今回予測において、25年

1-3月期 70.68 ドル、26年 1-3月期 64.46 ドル、27年 1-3月期 64.46 ドルと見込む。年平均では、24年度 76.01 ドル(前回：76.40 ドル)、25年度 66.75 ドル(67.48 ドル)、26年度 64.46 ドル(65.15 ドル)と想定。前回から、24年度-0.4 ドル、25年度-0.8 ドル、26年度-0.7 ドルそれぞれ下方修正した。

実質世界貿易の先行きについては、IMF の World Economic Outlook, January 2025 の見方を参考にした。世界貿易(財貨・サービス)の伸びは、23年+0.7%から24年同+3.4%(前回：+3.1%)、25年+3.2%(前回：+3.4%)、26年+3.3%(前回：+3.4%)と緩やかな回復を想定した。

Fed は2024年9月に50ベースポイント、12月に25ベースポイント政策金利を引き下げ、4.25-4.50%のレンジとなった。25年1月29日には利下げを見送り、政策金利の据え置きは昨年7月以来4会合ぶりである。トランプ政権下、先行きインフレの高まりが予想されており、利下げが先送りされる可能性が高い。一方、日銀は24年3月19日にマイナス金利を解除し17年ぶりの利上げに踏み切り、7月31日に政策金利を0.25%程度に引き上げた。25年1月24日に25ベースポイント引き上げ0.50%程度とした。今後も日銀は慎重に引き上げ局面を維持しよう。日米の金融政策スタンスからみて24年10-12月期以降現行円安水準で推移し、26年には徐々に円高に向かうと想定する。このため、為替レートを、24年度 153.2 円(前回：152.4 円)、25年度 155.3 円(前回：147.3 円)、26年度 150.3 円(前回：140.3 円)と想定した。前回から、24年度+0.8 円、25年度+8.0 円、26年度+10.0 円程度それぞれ円安に修正した。

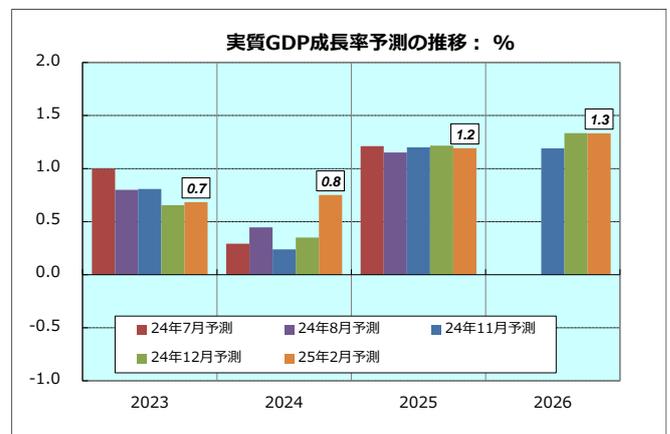
今回予測における海外外生変数想定の特徴は、前回に比して、原油価格は24-25年下方修正した。足下の世界貿易は緩やかな回復を想定。為替レートについては足下の円安を反映して円安修正のスピードを前回から緩めた。

項目	2024	2025	2026
原油価格(\$/bbl)	<b>76.01</b>	<b>66.75</b>	<b>64.46</b>
前回	76.40	67.48	65.15
世界輸出(前年比：%)	<b>3.4</b>	<b>3.2</b>	<b>3.3</b>
前回	3.1	3.4	3.4
為替レート(¥/\$)	<b>153.2</b>	<b>155.3</b>	<b>150.3</b>
前回	152.4	147.3	140.3

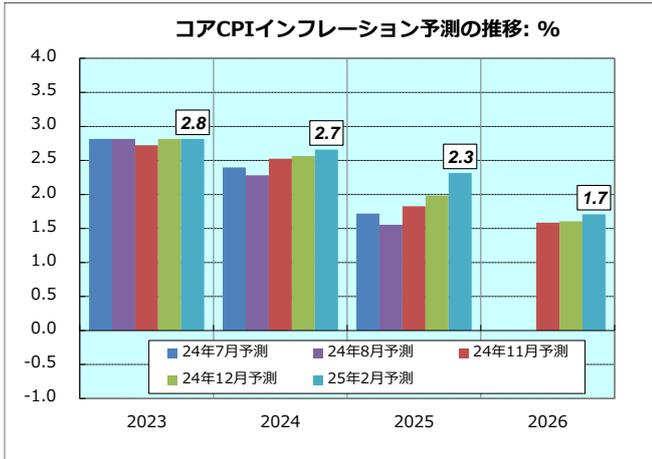
## (2) 予測結果：実質 GDP 成長率は、24年度+0.8%、25年度+1.2%、26年度+1.3%

新たに、2024年10-12月期のGDP1次速報を追加し、外生変数(財政金融政策及び海外経済関連の変数)の新たな想定を織り込み、24-26年度の日本経済見通しを改定した。今回、実質GDP成長率を、24年度を+0.8%、25年度+1.2%、26年度+1.3%、暦年ベースでは、25年+1.1%、26年+1.4%と予測した。

図は、実質GDP成長率と消費者物価コア指数インフレーションの予測動態をみたものである。実質GDP成長率予測を前回(第151回予測)と比較すると、2024年度を+0.5%ポイント(+0.3%→+0.8%)上方修正した。25-26年度は据え置いた。



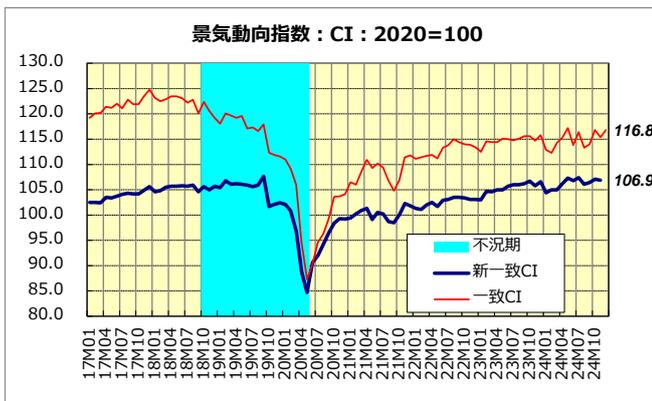
消費者物価コア指数インフレーションは、2024年度+2.7%(前回：+2.6%)、25年度+2.3%(前回：+2.0%)、26年度+1.7%(前回：+1.6%)と予測した。足下の食料品価格の高騰を反映して、24-26年度を0.1-0.3%ポイント、前回予測から上方修正した。



### (3) 予測のポイント: 10-12月期純輸出の改善を反映し、24年度成長率を上方修正

新たな予測を説明する前に、景気動向指数で足下の景気を確認しよう。内閣府によれば、12月の一致指数(速報値)は前月差+1.4ポイントの116.8となり、2カ月ぶりの上昇。結果、10-12月平均(116.3)は7-9月平均(114.6)から+1.8ポイント上昇し、2四半期ぶりの改善となった(7-9月期:前期差-0.9ポイント)。

景気の基調を判断するための一致指数の3カ月後方移動平均は、12月は前月差+0.93ポイントと4カ月連続の上昇。7カ月後方移動平均は同-0.06ポイントの低下。上方修正の基準を満たさなかったため、内閣府は12月の基調判断を前月の「下げ止まり」から据え置いた。

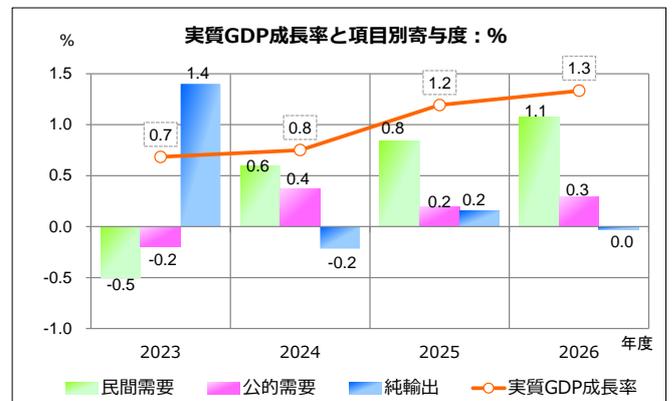


出所: 内閣府『景気動向指数』

なお、サービス活動をも考慮した新一致指数(参考指標)は、11月に106.9となり前月差-0.2ポイントと3カ

月ぶりの低下。結果、10-11月平均(107.0)は7-9月平均(106.6)から+0.4ポイント上昇した(7-9月期:前期差-0.1ポイント)。

実質GDP成長率(予測)への寄与度を主要項目別にみると、2024年度は民間需要が+0.6%ポイント、公的需要が+0.4%ポイント成長率を押し上げるが、純輸出は-0.2%ポイント成長率を押し下げる。25年度は民間需要+0.8%ポイント、公的需要+0.2%ポイント、純輸出+0.2%ポイントとなる。26年度は民間需要+1.1%ポイント、公的需要+0.3%ポイント、純輸出-0.0%ポイントとなる。

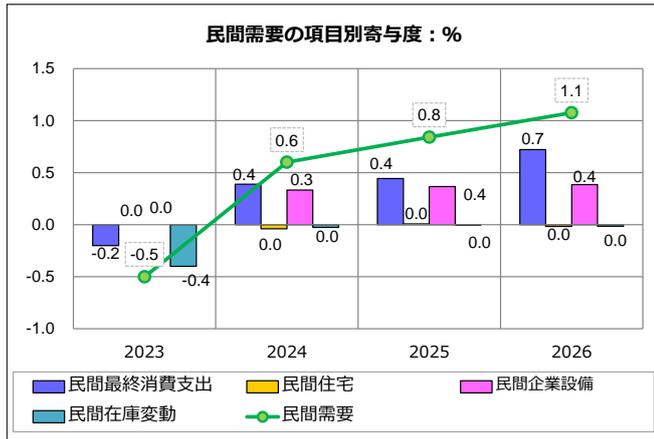


注: 各項目の修正幅の合計は、四捨五入の関係で必ずしもGDP成長率の修正幅に一致しない。

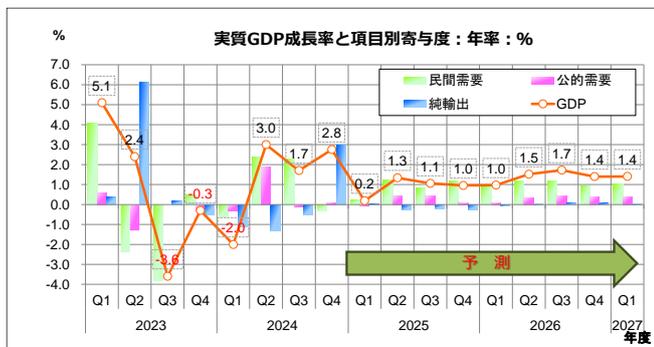
前回予測からの修正幅を見れば、2024年度は民間需要(+0.1%ポイント)、純輸出(+0.4%ポイント)を上方修正したが、公的需要を据置いた。25年度率は民間需要(-0.3%ポイント)を下方修正、純輸出(+0.2%ポイント)を上方修正したが、公的需要を据置いた。26年度は民間需要を据置、公的需要(+0.1%ポイント)を上方修正、純輸出(-0.0%ポイント)を小幅下方修正した。

民間需要の項目別寄与度をみると、2024年度は、実質民間最終消費支出+0.4%ポイント、実質民間住宅-0.0%ポイント、実質民間企業設備+0.3%ポイント、実質民間在庫変動-0.0%ポイントとなり、民間最終消費支出と民間企業設備がプラス寄与。25年度は、実質民間最終消費支出+0.4%ポイント、実質民間住宅+0.0%ポイント、実

質民間企業設備+0.4%ポイント、実質民間在庫変動-0.0%ポイントとなり、在庫変動を除くすべての項目がプラス寄与となる。26年度は、実質民間最終消費支出+0.7%ポイント、実質民間住宅-0.0%ポイント、実質民間企業設備+0.4%ポイント、実質民間在庫変動-0.0%ポイントとなる。

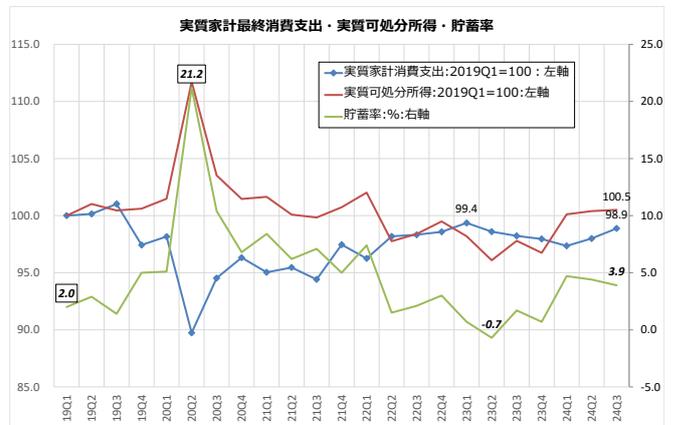


実質 GDP(実績及び予測)を四半期ベースで見れば、2025年1-3月期は純輸出が前期の反動で縮小し、民間最終消費支出も定額減税の一時的な押し上げ効果が剥落するため、成長率は低めにとどまる。25年の賃上げも前年に匹敵する伸びが実現でき、消費者物価インフレが減速する年度後半には、実質賃金の増加幅が緩やかに拡大し、潜在成長率を上回る成長が続く。ただ純輸出については景気下押しのリスクが高く、25-26年度は主に内需を中心とした回復にならざるを得ない。それが持続可能となるためには、実質賃金と生産性の好循環が鍵となろう。



#### (4) 家計部門：実質賃金の緩やかな拡大から、25年度後半の民間最終消費は回復軌道に

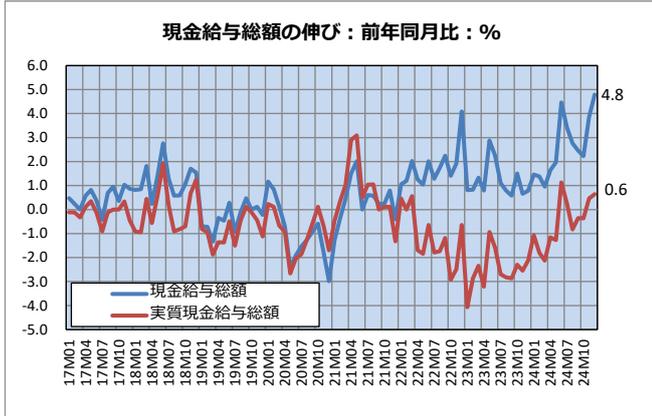
家計可処分所得・家計貯蓄率四半期速報によれば、2024年7-9月期の家計貯蓄率は3.9%と3四半期連続で比較的高水準となった。また一時的な定額税減税の影響もあり実質家計可処分所得は3四半期連続で19年1-3月期を超えた。このため実質民間最終消費支出は4-6月期、7-9月期ともに前期比+0.7%の高い伸びとなった。減少が予想されていた10-12月期も同+0.1%と3四半期連続で拡大した。



出所：内閣府『家計可処分所得・家計貯蓄率四半期別速報』により筆者作成

厚生労働省の毎月勤労統計調査(速報、調査産業計、事業所規模5人以上)によれば、12月の現金給与総額は前年同月比+4.8%と36カ月連続のプラスとなった。現金給与総額を消費者物価指数(持ち家の帰属家賃を除く総合)で除した実質現金給与総額(実質賃金)は同+0.6%。プラスとなるのは2カ月連続である。

結果、10-12月期の現金給与総額は前年同期比+3.9%と15四半期連続のプラス(前期：同+2.9%)。また実質現金給与総額も同+0.5%と11四半期ぶりのプラスとなった(前期：同-0.3%)。



出所：厚生労働省『毎月勤労統計調査』

2024年10-12月期が小幅のプラスとなったため、24年度の実質民間最終消費支出は前年度比+0.7%と前回予測(+0.6%)から幾分上方修正した。消費者物価指数の上方修正により実質賃金がより緩やかな拡大にとどまるため、25年度同+0.8%と前回予測(+1.1%)から下方修正した。また、26年度同+1.1%(+1.3%)と予測した。

国土交通省によれば、12月の新設住宅着工戸数(季節調整値)は前月比+1.6%と3カ月ぶりの増加(年率換算で78万7,368戸)。結果、10-12月期は前期比-0.4%と2四半期連続で減少した。一方、GDPベースの民間住宅投資をよく説明する建築工事費予定額(居住用+0.7\*居住産業併用)は、12月には前月比+1.4%と2カ月連続の増加となった。結果、10-12月期は前期比+3.8%と2四半期ぶりに増加した。

所得環境の大きな改善は望めず、2024年度の実質民間住宅は前年度比-1.2%(前回：-2.1%)、25年度は同+0.2%(前回：-0.4%)、26年度-0.5%(前回：-0.1%)と低迷を予測する。

**(5) 企業部門：企業収益は高水準を維持、実質賃金引き上げと生産性向上を目指した投資の好循環に期待**

経済産業省の鉱工業指数の動向(確報)によれば、12月の鉱工業生産指数(季調済み)は確報で前月比-0.2%と2カ月連続の低下。結果、10-12月期は前期比+1.1%

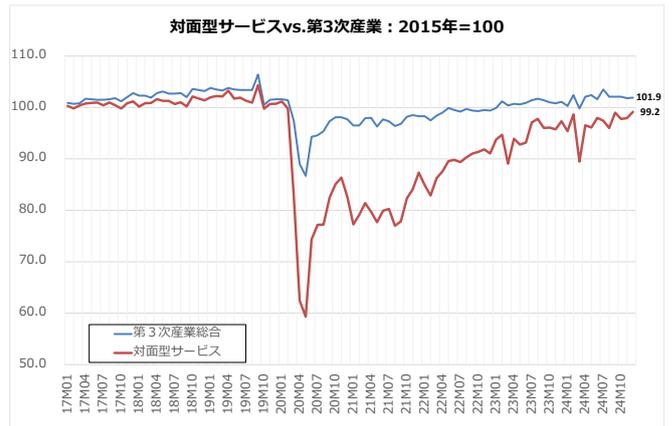
と2四半期ぶりに上昇した(7-9月期：同-0.3%)。経産省は12月の生産の基調判断を「一進一退」と前月から据え置いた。



出所：経済産業省『鉱工業指数』

なお、製造工業生産予測調査によると、1月の製造工業生産は前月比+1.0%、2月は同+1.2%、いずれも増産が見込まれている。予測値が実現した場合、1-2月平均は10-12月平均比+0.7%の増産となろう。

2024年度の鉱工業生産指数を前年度比-0.8%(前回：-0.7%)、25年度+1.4%(前回：+1.9%)、26年度+1.0%(前回：+1.4%)と予測している。輸出低迷による生産の落ち込みを反映して24-26年度を下方修正した。

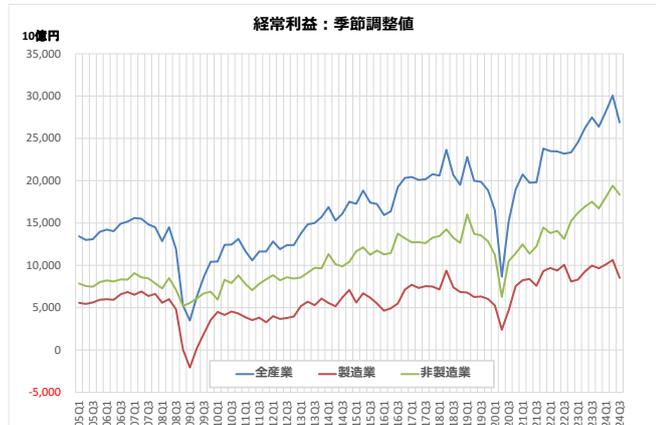


出所：経済産業省『第3次産業活動指数』より筆者作成

注：対面型サービス業指数は、運輸業、宿泊業、飲食店、飲食サービス業、その他の生活関連サービス業及び娯楽業指数の加重平均値。2015年平均=100。

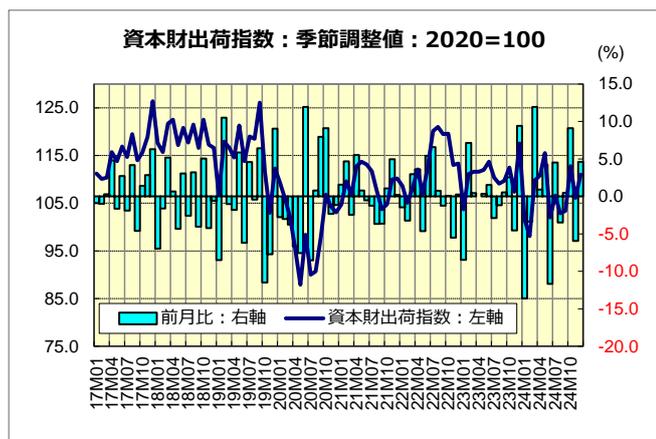
12月の第3次産業活動指数(季調済み)は、前月比

+0.1%と5カ月ぶりの上昇。結果、10-12月期は前期比-0.7%と3四半期ぶりの低下となった(7-9月期：同+0.6%)。経産省は12月の基調判断を「一進一退」と前月から据え置いた。



出所：財務省『法人企業統計調査(令和6年7-9月期)』

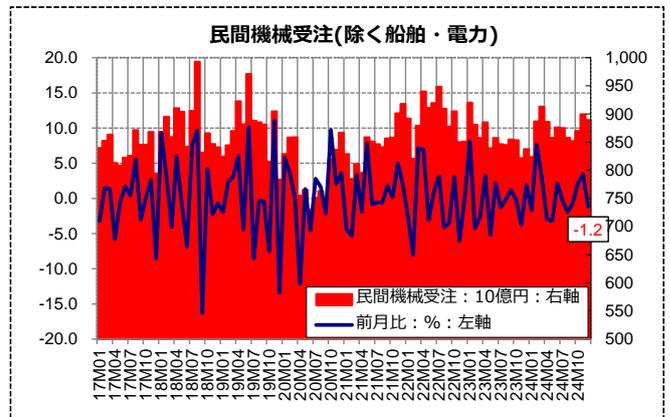
財務省発表の2024年7-9月期法人企業統計調査によれば、同期の全産業ベースの経常利益(季節調整値、金融業、保険業を除く)は、前期比-10.6%と3四半期ぶりの減益。製造業は同-19.9%、非製造業は同-5.5%といずれも3四半期ぶりの減少となった。企業収益は高水準を維持しており、人手不足対応やDX向けの投資を中心に拡大のポテンシャルは強い(日銀短観12月調査)。これを背景に、実質賃金上昇と生産性向上を目指した投資増の好循環が期待される。



出所：経済産業省『鉱工業指数』

経済産業省の投資関連指標をみると、12月の資本財出荷指数(確報：季節調整値)は前月比+4.6%と2カ月

ぶりの上昇。結果、10-12月期は前期比+5.5%と2四半期ぶりに上昇した(7-9月期：同-4.7%)。



出所：内閣府『機械受注統計調査報告』

内閣府によれば、民間設備投資の先行指標であるコア機械受注額は、12月に前月比-1.2%と3カ月ぶりの減少。結果、10-12月期は前期比+2.9%と3四半期ぶりに増加した(7-9月期：前期比-1.3%)。内閣府は、12月の機械受注の基調判断を前月の「持ち直しの動きがみられる」から据え置いた。なお、1-3月期のコア機械受注見通しは前期比-2.3%と2四半期ぶりの減少となっている。

足下の受注や出荷を考慮し、2024年度実質民間企業設備は前年度比+2.0%(前回：+2.4%)、25年度+2.2%(前回：+2.5%)、26年度+2.3%(前回：+2.3%)と回復を予測した。先行きリスクに対する企業設備の回復後ずれを見込んだ。

### (6) 対外部門：不確実性高まる貿易収支の動向

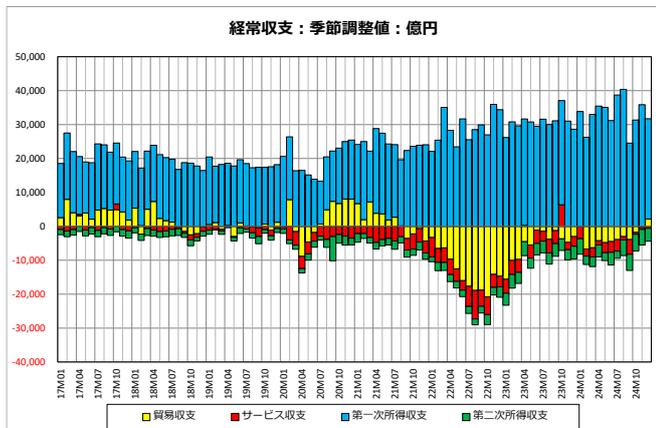
財務省の国際収支状況(速報)によると、12月の経常収支(季節調整値)は26カ月連続の黒字、前月比-9.9%と3カ月ぶりに縮小した。結果、10-12月期の経常黒字は前期比+12.6%と3四半期連続で拡大した(7-9月期：同+1.9%)。

12月の貿易収支(季節調整値)は11カ月ぶりの黒字、前月差+2,438億円改善した。結果、10-12月期の貿易収支は前期差+3,623億円と14四半期ぶりの黒字とな

った(7-9 月期：前期比-20.0%)。

12 月のサービス収支(季節調整値)は 14 カ月連続の赤字となり、赤字幅は前月比-2.8%縮小した。結果、10-12 月期のサービス赤字は前期比-80.9%と 2 四半期ぶりに縮小した(7-9 月期：同+19.2%)。

12 月の第一次所得収支(季節調整値)は前月比-17.5%と 3 カ月ぶりの減少。結果、10-12 月期の第一次所得収支黒字は前期比-6.6%と 4 四半期ぶりに縮小した(7-9 月期：同+1.9%)。



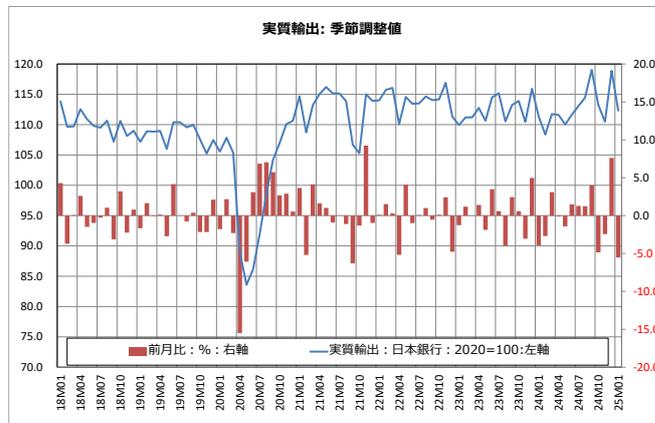
出所：財務省『国際収支状況』

財務省発表の貿易統計(速報)によると、2025 年 1 月の貿易収支(季節調整値)は 12 カ月連続の赤字、前月比+287.6%と 2 カ月ぶりに拡大した。1 月は春節の影響が出やすく、赤字が拡大した。結果、貿易赤字は 10-12 月平均比+144.2%拡大した(10-12 月期：前期比-26.4%)。

1 月の輸出額(季節調整値)は前月比-2.0%、2 カ月ぶりの減少。輸入額(季節調整値)は同+4.7%、3 カ月連続の増加となった。10-12 月平均と比較すると、輸出は+2.1%増加(10-12 月期：前期比+1.4%)、輸入は+7.4%増加した(10-12 月期：同-0.0%)。

実質ベース(日本銀行)で見れば、1 月の実質輸出額(2020 年平均=100)は前月比-5.5%と 2 カ月ぶりの減少。実質輸入額(2020 年平均=100)は同+6.4%と 2 カ月連続の増加となった。10-12 月平均と比較すれば、実質輸出額は-1.6%減少し(10-12 月期：前期比-

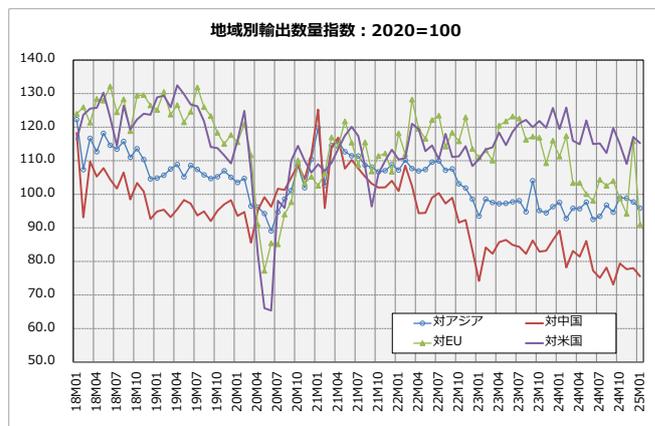
1.1%)、実質輸入額は+6.7%増加した(10-12 月期：同-4.0%)。1 月の実質財貨の純輸出は実質 GDP 成長率にマイナス寄与となった。



出所：日本銀行『実質輸出入』

地域別貿易動向(数量ベース、2020 年平均=100、季節調整値：APIR 推計)をみれば、1 月の対アジア輸出は前月比-1.9%の 95.9、対中輸出は同-3.1%の 75.6、対米輸出は同-1.6%の 115.2、対 EU は同-21.4%の 91.0 となった。10-12 月平均と比較すれば、対アジアは-2.7%、対中は-3.5%、対米は+1.4%、対 EU-11.6%。

一方、1 月の対アジア輸入は前月比+4.7%の 106.0、対中輸入は同+2.1%の 108.0、対米輸入は同+7.1%の 90.0、対 EU 輸入は同+4.9%の 105.8。10-12 月平均と比較すれば、対アジアは+5.1%、対中国は+2.4%、対米は+5.1%、対 EU は+9.1%となった。



出所：財務省『貿易統計』

これら足下の要因を考慮し、2024 年度の財貨・サー

ビス実質輸出は前年度比+1.9%(前回:+1.4%)、25年度+2.1%(前回:+2.3%)、26年度+1.4%(前回:+2.3%)と予測する。一方、24年度の財貨・サービス実質輸入は+3.1%(前回:+4.5%)、25年度+1.4%(前回:+2.4%)、26年度+1.6%(前回:+2.1%)と予測する。前回予測から、24年度の財貨・サービス実質輸出を足下を反映し上方修正したが、25-26年度は下方修正した。なおトランプ大統領の関税政策は現時点では不確実性が高いので本予測では反映されていない(なお、対米自動車輸出と関税の関係については Box を参照のこと)。また実質輸入については、内需の見方を修正したため、24-26年度いずれも下方修正した。

**Box : 日米の貿易構造と自動車輸出**

貿易統計(通関ベース)から、2024年の日本の輸出額(107.1兆円)に占める主要国のシェアを確認すると、米国(21.3兆円:20.0%)、中国(18.9兆円:17.6%)、韓国(7.0兆円:6.6%)と続き、米国が第一の輸出相手国となっている。

財別に輸出金額とシェア(大分類)をみると、輸送機器(24.5兆円:22.9%)、一般機械(19.2兆円:17.9%)、電気機器(17.9兆円:16.7%)が上位3位を占める。輸送機器のうち、自動車は17.9兆円(579.9万台)、乗用車は16.2兆円(512万台)、自動車の部分品は4.0兆円となっている。

対米輸出額(21.3兆円)のうち、輸送機器は7.7兆円(シェア:36%)、うち自動車は6.0兆円(シェア:28.3%、137.6万台)、自動車の部分品は1.2兆円(シェア:5.8%)となる。2024年の対米自動車輸出額は名目GDP(609.3兆円)比1.0%に相当する。

ここで、日本の対米自動車輸出関数を考え、その価格弾力性を仮に-0.5と想定すると、関税率25%引き上げで自動車輸出は12.5%減少することになる。2024年の自動車輸出金額は7,533億円減少することになる。これは同年の名目GDPの0.1%に相当する。産業連関分析で明らかかなように、輸送機械産業への最終需要が1単位に増加した場合、経済全体への生産波及効果は2.45である(2017年全国産業連関表)。これらを考慮すると-0.25%程度の影響を日本経済にもたらすこ

とが分かる。これをどのように評価するかである。トランプ大統領の関税政策は不確実性が高い。しばらくその推移を注視したい。

金額ベースでは、原油価格が低下するため貿易収支の赤字幅は縮小傾向を示す。一方、堅調なインバウンド需要により旅行収支は引き続き黒字を維持するが、一方でデジタル赤字は着実に拡大するため、サービス収支赤字の改善は遅れる。また、高水準の第一次所得収支が持続するため、2024年度の経常収支は+30.5兆円(前回:+29.9兆円)、25年度+30.5兆円(前回:+30.7兆円)、26年度34.4兆円(前回:+31.0兆円)と予測する。前回予測から24、26年度を上方修正し、25年度を下方修正した。

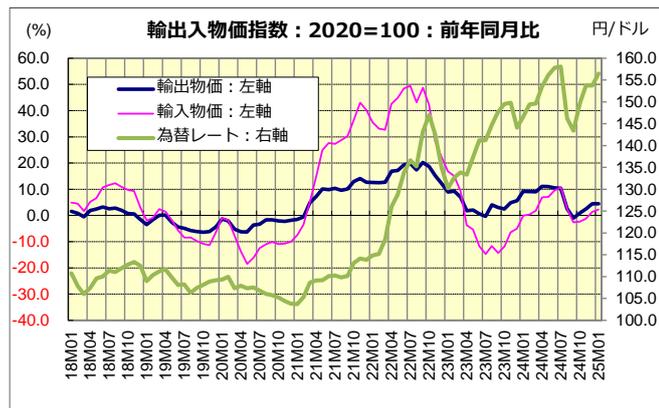
**(7) 物価の動向 : 食品価格高騰と消費者物価指数の高止まり**

日本銀行によれば、1月の国内企業物価指数(2020年平均=100)は前月比+0.3%と5カ月連続のプラス。類別に前月比への寄与度を見ると、1月は石油・石炭製品、飲食料品、非鉄金属、化学製品、金属製品等は押し上げに寄与した。一方、電力・都市ガス・水道、鉄鋼、農林水産物等は国内企業物価指数押し下げに寄与した。前年同月比+4.2%と47カ月連続のプラス。インフレ率は23年6月(+4.5%)以来の4%台となった。



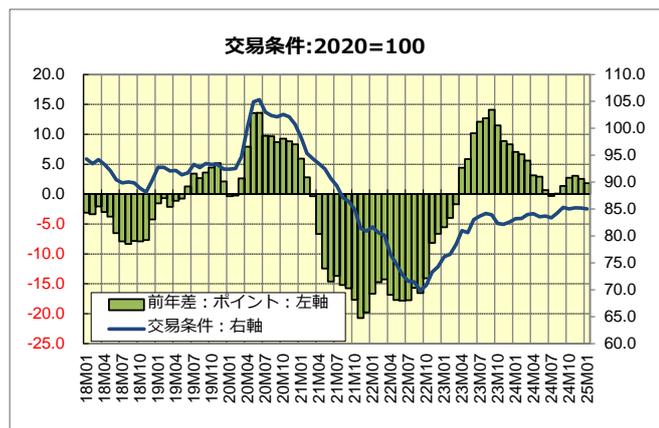
出所 : 日本銀行『国内企業物価指数』

1月の輸出物価指数は契約通貨ベースで前年同月比は+0.8%と17カ月連続の上昇。同月のドル相場(月中平均)は156.49円となり、同+6.8%と4カ月連続の円安となった。このため、円ベース指数は同+4.5%と4カ月連続の上昇となった。一方、輸入物価指数は契約通貨ベースで、同-2.2%と2カ月連続の低下。円ベース指数は同+2.3%と2カ月連続の上昇となった。



出所: 日本銀行『国内企業物価指数』

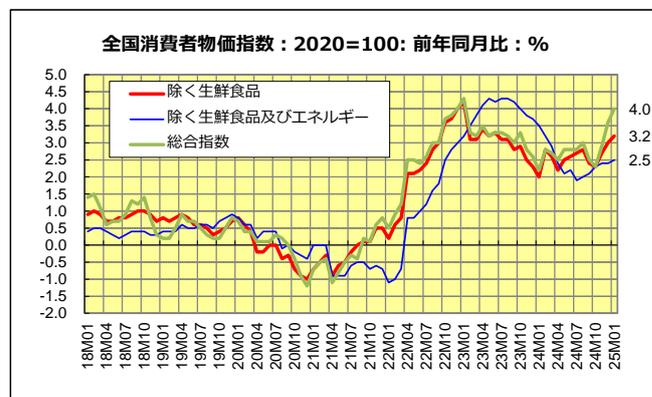
結果、1月の交易条件指数(輸出物価指数/輸入物価指数\*100)は、前月差-0.1ポイントと2カ月連続の低下(悪化)。前年同月差+1.8ポイント上昇し、6カ月連続の改善となった。今後は原油価格の落ち着き、また円安の修正もあり、交易条件は横ばいで推移するであろう。



出所: 日本銀行『国内企業物価指数』より筆者計算

総務省によれば、2025年1月の全国消費者物価総合指数は前年同月比+4.0%、コア指数(除く生鮮食品)は同+3.2%といずれも41カ月連続の上昇。1月は生鮮食品の高騰で総合指数とコア指数のインフレ率格差

(0.8%ポイント)は前月(0.6%ポイント)から拡大した。コアコア指数(除く生鮮食品及びエネルギー)は同+2.5%と34カ月連続の上昇。コアコア指数のインフレ率は2カ月ぶりに加速した。



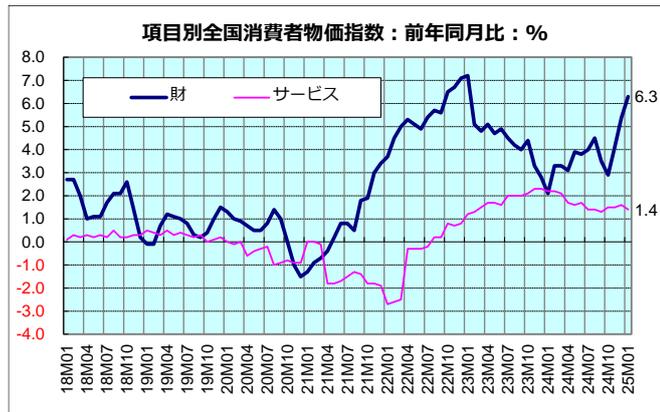
出所: 総務省『全国消費者物価指数』

1月総合指数の品目別動向をみると、エネルギーは前年同月比+10.8%と10カ月連続の上昇。政府による電気・ガス代補助が一旦終了したためエネルギーの上昇幅が拡大した。寄与度は+0.82%。うち、電気代は同+18.0%と9カ月連続で上昇した。寄与度は+0.59%。都市ガス代は同+9.6%と8カ月連続で上昇した。寄与度は+0.09%。ガソリンは同+3.9%と3カ月連続の上昇。寄与度は+0.09%。

非エネルギーは前年同月比+3.5%と34カ月連続の上昇。寄与度は+3.18%となった。うち、生鮮食品を除く食料は同+5.1%となり、43カ月連続の上昇。また、インフレ率は6カ月連続で加速した。寄与度は+1.24%。うち、米類が同+70.9%と26カ月の上昇で、比較可能な1971年1月以降で最大の上げ幅となった。寄与度は+0.41%。

財・サービス分類で見れば、財は前年同月比+6.3%と45カ月連続の上昇となった。寄与度は+3.38%。エネルギーの上昇幅が加速したため、財価格の上昇率は前月から拡大した。サービスは同+1.4%と30カ月連続の上昇となった。寄与度は+0.65%。サービス支出関連では、宿泊料は同+6.8%と22カ月連続の上昇。寄

与度は+0.07%。



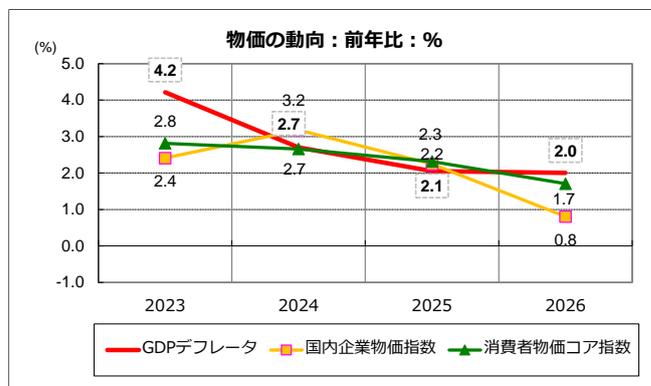
出所：総務省『全国消費者物価指数』

国内企業物価指数は、2024 年度+3.2%(前回：+2.7%)、25 年度+2.2%(前回：+0.7%)、26 年度+0.8%(前回：+0.4%)と予測する。円安による輸入物価の上昇を反映し、24-26 年度を上方修正した。

消費者物価インフレ率は、政策に左右される部分が多い。食料価格高騰の影響もあり、25 年前半も高止まり傾向となり、2%を割り込むのは 26 年度となろう。結果、消費者物価コア指数のインフレ率を、24 年度

+2.7%(前回:+2.6%)、25 年度+2.3%(前回:+2.0%)、26 年度+1.7%(前回:+1.6%)と予測。エネルギー価格とサービス価格動向を反映し、24-26 年度の予測を前回予測から上方修正した。

また 23 年度交易条件改善の裏が出るため、GDP デフレータは 24 年度+2.7%(前回：+2.6%)と前年度(+4.2%)から低下する。25 年度は+2.1%(前回：+1.8%)、26 年度は+2.0%(前回：+1.5%)と予測する。24-26 年度の予測を前回予測から上方修正した。



## 予測結果の詳細表

表1 主要経済指標

	四半期												年度			
	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	25Q2	25Q3	25Q4	26Q1	26Q2	26Q3	26Q4	27Q1	2023	2024	2025	2026
実質国内総生産 兆円	556.4	558.7	562.5	562.7	564.6	566.1	567.4	568.8	571.0	573.4	575.4	577.4	555.9	560.1	566.7	574.3
	0.7	0.4	0.7	0.0	0.3	0.3	0.2	0.2	0.4	0.4	0.3	0.3	0.7	0.8	1.2	1.3
	-0.7	0.6	1.3	1.9	1.5	1.3	0.9	1.1	1.1	1.3	1.4	1.5				
名目国内総生産 兆円	608.2	612.8	620.5	621.9	627.0	635.7	638.5	642.8	650.4	655.7	659.0	664.5	595.2	615.8	636.0	657.4
	2.1	0.7	1.3	0.2	0.8	1.4	0.4	0.7	1.2	0.8	0.5	0.8	4.9	3.5	3.3	3.4
	2.3	3.1	4.1	4.4	3.1	3.7	2.9	3.4	3.7	3.1	3.2	3.4				
GDPデフレーター 2015=100	109.3	109.7	110.3	110.5	111.0	112.3	112.5	113.0	113.9	114.4	114.5	115.1	107.1	110.0	112.2	114.5
	1.4	0.3	0.6	0.2	0.5	1.1	0.2	0.4	0.8	0.4	0.1	0.5	4.2	2.7	2.1	2.0
	3.1	2.5	2.7	2.5	1.6	2.4	2.0	2.3	2.6	1.8	1.8	1.8				
鉱工業生産指数 2020=100	101.7	101.4	102.5	102.7	103.1	103.5	103.6	103.8	104.0	104.3	104.7	105.1	102.9	102.1	103.5	104.5
	2.7	-0.4	1.1	0.2	0.4	0.4	0.1	0.2	0.2	0.3	0.4	0.4	-1.9	-0.8	1.4	1.0
	-2.9	-1.8	-1.8	3.7	1.3	2.1	1.1	1.1	0.9	0.8	1.0	1.3				
住宅着工戸数：新設住宅 千戸	205	196	195	195	195	195	195	196	195	195	195	196	800	791	781	781
	4.3	-4.4	-0.4	-0.1	0.2	-0.4	0.5	0.3	-0.4	-0.4	0.4	0.2	-7.0	-1.2	-1.2	0.0
	0.2	-2.1	-2.8	-0.8	-4.7	-0.6	0.2	0.6	0.0	0.0	-0.1	-0.1				
国内企業物価指数 2020=100	122.2	123.3	124.4	125.5	126.1	126.5	126.8	127.1	127.5	127.6	127.6	128.0	120.0	123.9	126.6	127.7
	1.4	0.9	0.9	0.9	0.5	0.4	0.2	0.3	0.3	0.1	0.0	0.3	2.4	3.2	2.2	0.8
	1.9	2.9	3.8	4.1	3.2	2.6	1.9	1.3	1.1	0.8	0.7	0.7				
消費者物価コア指数 2020=100	107.5	108.4	109.2	109.8	110.5	111.2	111.5	111.8	112.6	112.9	113.4	113.6	105.9	108.7	111.2	113.1
	0.8	0.9	0.7	0.5	0.6	0.6	0.3	0.2	0.8	0.3	0.4	0.2	2.8	2.7	2.3	1.7
	2.5	2.7	2.6	3.0	2.8	2.6	2.1	1.8	1.9	1.6	1.7	1.6				
一人当たり賃金 千円	4249	4268	4313	4333	4352	4376	4398	4418	4439	4462	4482	4501	4134	4291	4386	4471
	1.7	0.4	1.1	0.4	0.4	0.6	0.5	0.4	0.5	0.5	0.4	0.4	-0.2	3.8	2.2	1.9
	3.4	3.7	4.4	3.7	2.4	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	1.9	1.9				
完全失業率 %	2.6	2.5	2.5	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.3	2.3	2.3	2.6	2.5	2.4	2.3
譲渡性預金金利 %	0.033	0.101	0.164	0.451	0.481	0.601	0.601	0.851	0.851	1.101	1.101	1.101	0.004	0.011	0.634	1.039
10年物国債利回り %	0.997	0.933	1.027	1.210	1.173	1.254	1.252	1.362	1.420	1.517	1.531	1.600	0.636	1.042	1.260	1.517
経常収支 兆円	7.1	7.3	8.1	8.1	6.7	8.0	8.0	7.7	9.1	8.3	8.5	8.5	26.6	30.5	30.5	34.4
対名目GDP比	4.7	4.7	5.2	5.2	4.3	5.0	5.0	4.8	5.6	5.1	5.1	5.1	4.5	5.0	4.8	5.2
原油価格 ドル/バレル	83.52	77.35	72.50	70.68	69.44	67.71	65.41	64.46	64.46	64.46	64.46	64.46	80.67	76.01	66.75	64.46
円下丸為替レート	155.8	149.2	152.4	155.5	154.6	156.4	156.0	154.0	152.5	151.0	149.5	148.0	144.5	153.2	155.3	150.3
一般政府累積赤字 兆円	1276.0	1289.0	1302.0	1313.1	1325.8	1338.2	1350.4	1362.2	1374.2	1386.3	1398.6	1410.8	1263.0	1313.1	1362.2	1410.8
	1.0	1.0	1.0	0.9	1.0	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	1.9	4.0	3.7	3.6
	2.5	3.0	3.6	4.0	3.9	3.8	3.7	3.7	3.6	3.6	3.6	3.6				
対GDP比 %	209.8	210.4	209.8	210.9	211.6	212.4	213.5	214.6	215.5	216.4	217.4	218.6	212.2	213.2	214.2	214.6
財政バランス 兆円	-53.2	-49.5	-50.7	-51.1	-51.7	-50.5	-50.5	-49.9	-49.4	-50.0	-51.1	-50.9	-47.7	-51.1	-50.6	-50.3

注1：伸び率の単位は%。シャドーは実績値。以下の表で国内総生産及びその構成要素の四半期系列(実質、名目、デフレーター)の前年同期比は季節調整値から計算しており、原系列から計算した成長率(政府発表値)と異なる場合がある。各項目下の第1行、第2行はそれぞれ前期比、前年同期比を示す。

表2 国内総支出 (実質)

2015年連鎖価格表示、兆円、%

	四半期												年度			
	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	25Q2	25Q3	25Q4	26Q1	26Q2	26Q3	26Q4	27Q1	2023	2024	2025	2026
民間最終消費支出	296.9	299.1	299.5	299.7	300.1	300.8	301.8	302.6	303.8	305.0	305.9	306.9	296.7	298.8	301.3	305.4
	0.7	0.7	0.1	0.1	0.1	0.2	0.3	0.3	0.4	0.4	0.3	0.3	-0.4	0.7	0.8	1.4
	-0.5	0.8	1.1	1.7	1.1	0.6	0.8	1.0	1.2	1.4	1.4	1.4				
民間住宅	18.3	18.4	18.5	18.4	18.4	18.4	18.5	18.4	18.3	18.4	18.4	18.4	18.6	18.4	18.5	18.4
	1.4	0.5	0.1	-0.4	0.3	0.0	0.4	-0.5	-0.6	0.4	0.0	0.0	0.8	-1.2	0.2	-0.5
	-3.4	-2.1	-0.8	1.6	0.5	0.0	0.3	0.1	-0.8	-0.4	-0.7	-0.2				
民間企業設備	92.7	92.7	93.1	93.8	94.3	94.8	95.4	96.0	96.6	97.1	97.6	98.0	91.2	93.1	95.1	97.3
	1.1	-0.1	0.5	0.7	0.5	0.6	0.6	0.7	0.6	0.5	0.5	0.4	-0.1	2.0	2.2	2.3
	2.4	2.6	1.1	2.2	1.6	2.3	2.4	2.4	2.5	2.4	2.3	2.0				
民間在庫変動	0.6	1.3	0.2	-0.3	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.6	0.4	0.4	0.4
政府最終消費支出	119.5	119.6	119.9	120.0	120.5	121.0	121.0	121.0	121.5	122.0	122.5	123.0	118.0	119.8	120.9	122.2
	0.9	0.1	0.3	0.1	0.4	0.4	0.0	0.0	0.4	0.4	0.4	0.4	-0.8	1.5	0.9	1.1
	1.6	1.3	1.6	1.4	0.9	1.2	0.9	0.8	0.8	0.8	1.2	1.6				
公的固定資本形成	26.8	26.5	26.4	26.1	26.2	26.3	26.4	26.5	26.5	26.6	26.7	26.8	26.0	26.4	26.4	26.7
	5.7	-1.1	-0.3	-1.0	0.4	0.4	0.4	0.4	0.0	0.5	0.2	0.2	-0.3	1.7	-0.2	1.1
	-0.3	0.6	2.1	3.1	-2.1	-0.6	0.1	1.6	1.2	1.3	1.1	0.9				
公的在庫変動	-0.03	0.02	-0.08	-0.01	-0.02	-0.02	-0.03	-0.02	-0.02	-0.02	-0.02	-0.02	0.03	-0.02	-0.02	-0.02
財貨・サービスの純輸出	2.0	1.5	5.1	5.1	4.7	4.5	4.1	4.0	4.0	4.1	4.2	4.2	4.6	3.4	4.3	4.1
財貨・サービスの輸出	112.1	113.8	115.0	116.0	116.3	116.5	116.8	117.1	117.5	118.0	118.6	119.1	112.1	114.2	116.7	118.3
	1.7	1.5	1.1	0.8	0.3	0.2	0.3	0.2	0.4	0.4	0.5	0.4	2.9	1.9	2.1	1.4
	0.9	1.7	0.0	5.1	3.7	2.4	1.6	1.0	1.0	1.3	1.5	1.7				
財貨・サービスの輸入	110.1	112.3	110.0	110.8	111.6	112.1	112.8	113.1	113.5	113.9	114.4	114.8	107.4	110.8	112.4	114.2
	3.0	2.0	-2.1	0.8	0.7	0.4	0.6	0.3	0.4	0.3	0.4	0.4	-3.3	3.1	1.4	1.6
	3.7	5.3	0.0	3.7	1.3	-0.2	2.5	2.1	1.7	1.6	1.4	1.5				
国内総生産	556.4	558.7	562.5	562.7	564.6	566.1	567.4	568.8	571.0	573.4	575.4	577.4	555.9	560.1	566.7	574.3
	3.0	1.7	2.8	0.2	1.3	1.1	1.0	1.0	1.5	1.7	1.4	1.4	0.7	0.8	1.2	1.3
	0.7	0.4	0.7	0.0	0.3	0.3	0.2	0.2	0.4	0.4	0.3	0.3				
	-0.7	0.6	1.3	1.9	1.5	1.3	0.9	1.1	1.1	1.3	1.4	1.5				
内需寄与度	1.1	0.5	-0.1	0.0	0.4	0.3	0.3	0.3	0.4	0.4	0.3	0.3	-0.7	1.0	1.0	1.4
内、民需	0.6	0.6	-0.1	0.1	0.3	0.2	0.3	0.2	0.3	0.3	0.2	0.3	-0.5	0.6	0.8	1.1
内、公需	0.5	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	-0.2	0.4	0.2	0.3
外需寄与度	-0.3	-0.1	0.7	0.0	-0.1	0.0	-0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	-0.2	0.2	0.0
国内総所得	548.8	551.3	555.9	552.2	554.2	559.3	561.1	561.7	564.7	568.1	570.7	573.2	546.8	552.0	559.1	569.2
	4.2	1.9	3.4	-2.6	1.4	3.8	1.3	0.4	2.2	2.4	1.9	1.7	2.5	1.0	1.3	1.8
	1.0	0.5	0.8	-0.7	0.4	0.9	0.3	0.1	0.5	0.6	0.5	0.4				
	-0.3	0.8	1.8	1.7	1.0	1.5	0.9	1.7	1.9	1.6	1.7	2.0				

注2：GDP構成要素の四半期系列下(実質、名目、デフレータ)の第1行、第2行はそれぞれ前期比、前年同期比を示す。国内総生産及び国内総所得の四半期系列下の第1行は前期比年率、第2行及び第3行はそれぞれ前期比、前年同期比を示す。

表3 国内総支出 (名目)

兆円、%

	四半期												年度			
	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	25Q2	25Q3	25Q4	26Q1	26Q2	26Q3	26Q4	27Q1	2023	2024	2025	2026
民間最終消費支出	328.6	332.0	332.8	338.2	339.7	341.1	341.8	345.3	349.4	351.1	351.3	354.3	323.0	332.9	342.0	351.5
	1.5	1.0	0.3	1.6	0.4	0.4	0.2	1.0	1.2	0.5	0.1	0.8	2.4	3.1	2.7	2.8
	1.9	3.0	3.1	4.4	3.4	2.7	2.7	2.1	2.9	2.9	2.8	2.6				
民間住宅	22.4	22.6	22.6	22.6	22.8	22.9	23.1	23.0	23.0	23.2	23.2	23.2	22.2	22.6	23.0	23.1
	2.8	0.5	0.4	-0.2	1.0	0.5	0.7	-0.2	-0.2	0.7	0.2	0.2	0.9	1.5	1.8	0.8
	-0.4	0.7	1.9	3.5	1.6	1.6	1.9	2.0	0.8	1.0	0.5	0.9				
民間企業設備	105.8	106.1	107.3	108.6	109.8	111.0	112.4	113.8	114.9	115.9	116.9	117.8	101.8	107.0	111.7	116.4
	2.1	0.3	1.1	1.3	1.0	1.2	1.2	1.3	0.9	0.9	0.9	0.8	3.5	5.0	4.5	4.2
	6.2	5.6	3.9	4.8	3.7	4.7	4.7	4.8	4.7	4.4	4.1	3.5				
民間在庫変動	1.2	1.5	0.4	0.0	0.8	0.7	0.7	0.7	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.8	0.7	0.6
政府最終消費支出	125.4	126.3	127.5	128.1	129.6	130.6	130.9	131.2	132.3	133.1	133.9	134.7	122.5	126.8	130.6	133.5
	2.1	0.7	0.9	0.5	1.2	0.8	0.2	0.2	0.9	0.6	0.6	0.6	0.3	3.6	3.0	2.3
	3.0	2.9	3.9	4.3	3.3	3.4	2.7	2.4	2.1	1.9	2.3	2.7				
公的固定資本形成	32.0	31.8	31.9	31.5	32.0	32.4	32.7	33.0	33.2	33.5	33.7	33.9	30.4	31.8	32.5	33.6
	6.9	-0.7	0.3	-1.0	1.4	1.2	1.0	1.0	0.5	1.0	0.6	0.5	3.1	4.7	2.3	3.3
	3.4	3.6	5.1	5.4	-0.1	1.9	2.6	4.7	3.8	3.6	3.1	2.7				
公的在庫変動	-0.03	0.03	-0.11	-0.02	-0.02	-0.02	-0.04	-0.03	-0.03	-0.03	-0.03	-0.03	0.05	-0.03	-0.03	-0.03
財貨・サービスの純輸出	-7.2	-7.4	-1.9	-7.1	-7.6	-3.0	-3.0	-4.3	-3.0	-1.6	-0.7	0.0	-5.5	-5.9	-4.5	-1.3
財貨・サービスの輸出	139.1	139.4	142.3	146.3	147.9	149.2	150.8	151.9	153.8	155.6	157.2	158.3	132.2	141.8	150.0	156.2
	3.9	0.2	2.1	2.8	1.1	0.9	1.0	0.8	1.2	1.2	1.0	0.7	7.1	7.2	5.8	4.2
	10.6	6.4	3.0	9.3	6.3	7.1	6.0	3.8	4.0	4.3	4.2	4.2				
財貨・サービスの輸入	146.3	146.8	144.2	153.4	155.5	152.3	153.8	156.2	156.8	157.3	157.9	158.3	137.7	147.7	154.4	157.6
	3.7	0.4	-1.8	6.4	1.3	-2.1	1.0	1.5	0.4	0.3	0.4	0.3	-5.8	7.2	4.6	2.0
	10.9	8.8	0.8	8.7	6.3	3.7	6.7	1.8	0.9	3.3	2.6	1.4				
国内総生産	608.2	612.8	620.5	621.9	627.0	635.7	638.5	642.8	650.4	655.7	659.0	664.5	595.2	615.8	636.0	657.4
	8.9	3.0	5.1	0.9	3.3	5.7	1.8	2.7	4.8	3.3	2.0	3.4	4.9	3.5	3.3	3.4
	2.1	0.7	1.3	0.2	0.8	1.4	0.4	0.7	1.2	0.8	0.5	0.8				
	2.3	3.1	4.1	4.4	3.1	3.7	2.9	3.4	3.7	3.1	3.2	3.4				
内需寄与度	1.7	0.8	0.4	1.1	0.9	0.7	0.4	0.9	1.0	0.6	0.3	0.7	2.0	3.5	3.0	2.9
内、民需	1.3	0.6	0.2	1.0	0.6	0.4	0.3	0.8	0.8	0.4	0.2	0.6	1.6	2.6	2.3	2.2
内、公需	0.7	0.1	0.2	0.1	0.3	0.2	0.1	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.3	1.0	0.7	0.6
外需寄与度	-0.1	-0.2	0.9	-0.8	-0.1	0.7	0.0	-0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	3.0	-0.1	0.2	0.5

表4 国内総支出（デフレータ）

2015年 = 100、%

	四半期												年度			
	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	25Q2	25Q3	25Q4	26Q1	26Q2	26Q3	26Q4	27Q1	2023	2024	2025	2026
民間最終消費支出	110.7	111.0	111.1	112.9	113.2	113.4	113.3	114.1	115.0	115.1	114.9	115.4	108.9	111.4	113.5	115.1
	0.7	0.3	0.1	1.6	0.3	0.2	-0.1	0.8	0.8	0.1	-0.2	0.5	2.9	2.3	1.9	1.4
	2.4	2.1	2.0	2.7	2.3	2.2	1.9	1.1	1.6	1.5	1.4	1.1				
民間住宅	122.3	122.3	122.7	122.9	123.7	124.3	124.7	125.2	125.6	126.0	126.3	126.5	119.4	122.5	124.5	126.1
	1.4	0.0	0.3	0.2	0.7	0.5	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.0	2.7	1.6	1.3
	3.1	2.9	2.8	1.9	1.1	1.6	1.7	1.9	1.5	1.4	1.2	1.1				
民間企業設備	114.1	114.5	115.2	115.9	116.4	117.1	117.8	118.5	119.0	119.4	119.8	120.3	111.6	114.9	117.5	119.6
	1.0	0.3	0.6	0.6	0.5	0.6	0.6	0.6	0.4	0.4	0.3	0.4	3.6	2.9	2.2	1.8
	3.8	3.0	2.8	2.5	2.0	2.3	2.3	2.3	2.2	1.9	1.7	1.4				
政府最終消費支出	105.0	105.6	106.3	106.7	107.5	107.9	108.2	108.4	108.9	109.1	109.3	109.6	103.8	105.9	108.0	109.2
	1.2	0.6	0.7	0.4	0.8	0.4	0.2	0.2	0.5	0.2	0.2	0.2	1.1	2.1	2.0	1.1
	1.4	1.6	2.3	2.8	2.4	2.2	1.8	1.6	1.3	1.1	1.1	1.1				
公的固定資本形成	119.6	120.0	120.8	120.9	122.1	123.0	123.8	124.5	125.2	125.8	126.3	126.7	117.0	120.3	123.3	126.0
	1.1	0.4	0.6	0.0	1.0	0.8	0.6	0.6	0.5	0.5	0.4	0.3	3.5	2.9	2.5	2.1
	3.7	3.0	2.9	2.2	2.1	2.5	2.5	3.0	2.5	2.3	2.0	1.8				
財貨・サービスの輸出	124.0	122.5	123.7	126.2	127.1	128.1	129.1	129.8	130.9	131.9	132.6	133.0	118.0	124.1	128.5	132.1
	2.2	-1.3	1.0	2.0	0.8	0.7	0.8	0.5	0.9	0.8	0.5	0.3	4.2	5.2	3.6	2.8
	9.6	4.6	3.0	4.0	2.5	4.6	4.4	2.9	2.9	3.0	2.7	2.5				
財貨・サービスの輸入	132.8	130.8	131.1	138.4	139.4	135.9	136.4	138.1	138.1	138.1	138.0	137.9	128.2	133.3	137.4	138.0
	0.6	-1.6	0.3	5.6	0.7	-2.5	0.4	1.2	0.0	0.0	-0.1	-0.1	-2.6	4.0	3.1	0.4
	6.9	3.3	0.8	4.9	4.9	3.9	4.0	-0.3	-0.9	1.6	1.2	-0.1				
国内総生産	109.3	109.7	110.3	110.5	111.0	112.3	112.5	113.0	113.9	114.4	114.5	115.1	107.1	110.0	112.2	114.5
	1.4	0.3	0.6	0.2	0.5	1.1	0.2	0.4	0.8	0.4	0.1	0.5	4.2	2.7	2.1	2.0
	3.1	2.5	2.7	2.5	1.6	2.4	2.0	2.3	2.6	1.8	1.8	1.8				

表5 生産・雇用・賃金・物価

	四半期												年度			
	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	25Q2	25Q3	25Q4	26Q1	26Q2	26Q3	26Q4	27Q1	2023	2024	2025	2026
鉱工業生産指数 2020=100	101.7	101.4	102.5	102.7	103.1	103.5	103.6	103.8	104.0	104.3	104.7	105.1	102.9	102.1	103.5	104.5
	2.7	-0.4	1.1	0.2	0.4	0.4	0.1	0.2	0.2	0.3	0.4	0.4	-1.9	-0.8	1.4	1.0
	-2.9	-1.8	-1.8	3.7	1.3	2.1	1.1	1.1	0.9	0.8	1.0	1.3				
労働力人口 万人	6947	6955	6980	6978	6979	6967	6959	6951	6951	6943	6944	6928	6934	6965	6964	6942
	0.0	0.1	0.4	0.0	0.0	-0.2	-0.1	-0.1	0.0	-0.1	0.0	-0.2	0.4	0.4	0.0	-0.3
	0.4	0.4	0.6	0.4	0.5	0.2	-0.3	-0.4	-0.4	-0.3	-0.2	-0.3				
就業者数 万人	6769	6778	6808	6811	6812	6799	6791	6782	6788	6786	6785	6767	6754	6792	6796	6781
	0.0	0.1	0.4	0.0	0.0	-0.2	-0.1	-0.1	0.1	0.0	0.0	-0.3	0.4	0.6	0.1	-0.2
	0.4	0.4	0.6	0.6	0.6	0.3	-0.3	-0.4	-0.4	-0.2	-0.1	-0.2				
雇用者数 万人	6109	6121	6160	6162	6163	6152	6144	6136	6142	6139	6139	6122	6088	6138	6149	6136
	0.0	0.2	0.6	0.0	0.0	-0.2	-0.1	-0.1	0.1	0.0	0.0	-0.3	0.7	0.8	0.2	-0.2
	0.5	0.5	1.1	0.9	0.9	0.5	-0.3	-0.4	-0.4	-0.2	-0.1	-0.2				
完全失業率 %	2.6	2.5	2.5	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.3	2.3	2.3	2.6	2.5	2.4	2.3
国内企業物価指数 2020=100	122.2	123.3	124.4	125.5	126.1	126.5	126.8	127.1	127.5	127.6	127.6	128.0	120.0	123.9	126.6	127.7
	1.4	0.9	0.9	0.9	0.5	0.4	0.2	0.3	0.3	0.1	0.0	0.3	2.4	3.2	2.2	0.8
	1.9	2.9	3.8	4.1	3.2	2.6	1.9	1.3	1.1	0.8	0.7	0.7				
消費者物価コア指数 2020=100	107.5	108.4	109.2	109.8	110.5	111.2	111.5	111.8	112.6	112.9	113.4	113.6	105.9	108.7	111.2	113.1
	0.8	0.9	0.7	0.5	0.6	0.6	0.3	0.2	0.8	0.3	0.4	0.2	2.8	2.7	2.3	1.7
	2.5	2.7	2.6	3.0	2.8	2.6	2.1	1.8	1.9	1.6	1.7	1.6				

注3：各項目四半期系列下の第1行、第2行はそれぞれ前期比、前年同期比を示す。

表6 金融

	四半期												年度			
	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	25Q2	25Q3	25Q4	26Q1	26Q2	26Q3	26Q4	27Q1	2023	2024	2025	2026
CDレート %	0.033	0.101	0.164	0.451	0.481	0.601	0.601	0.851	0.851	1.101	1.101	1.101	0.004	0.011	0.634	1.039
国債利回り %	0.997	0.933	1.027	1.210	1.173	1.254	1.252	1.362	1.420	1.517	1.531	1.600	0.636	1.042	1.260	1.517
貨幣供給量 兆円	1251.0	1251.8	1256.7	1267.6	1266.6	1268.2	1275.7	1282.8	1284.3	1288.2	1295.7	1302.8	1250.0	1267.6	1282.8	1302.8
	0.1	0.1	0.4	0.9	-0.1	0.1	0.6	0.6	0.1	0.3	0.6	0.5	2.5	1.4	1.2	1.6
	1.8	1.3	1.3	1.4	1.2	1.3	1.5	1.2	1.4	1.6	1.6	1.6				
日経平均株価 円 2005年=100	38,722	38,095	38,929	39,358	39,398	39,407	39,568	40,000	40,500	41,000	41,500	42,000	33,275	38,776	39,593	41,250
	311.5	306.4	313.1	316.6	316.9	317.0	318.3	321.8	325.8	329.8	333.8	337.8	267.7	311.9	318.5	331.8
	2.7	-1.6	2.2	1.1	0.1	0.0	0.4	1.1	1.2	1.2	1.2	1.2	22.0	16.5	2.1	4.2
	27.4	17.1	19.8	4.4	1.7	3.4	1.6	1.6	2.8	4.0	4.9	5.0				
為替レート (円/ドル)	155.8	149.2	152.4	155.5	154.6	156.4	156.0	154.0	152.5	151.0	149.5	148.0	144.5	153.2	155.3	150.3
	4.9	-4.2	2.1	2.1	-0.6	1.2	-0.2	-1.3	-1.0	-1.0	-1.0	-1.0	6.8	6.0	1.3	-3.2
	13.5	3.2	3.1	4.7	-0.8	4.8	2.4	-1.0	-1.4	-3.5	-4.2	-3.9				

表7 対外部門

兆円、%

	四半期												年度			
	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	25Q2	25Q3	25Q4	26Q1	26Q2	26Q3	26Q4	27Q1	2023	2024	2025	2026
財貨輸出 (実質)	84.4	86.2	86.2	86.8	86.8	86.8	86.9	86.9	87.2	87.5	87.9	88.3	86.9	85.9	86.9	87.7
SNAベース	-0.8	2.1	0.1	0.7	0.1	0.0	0.1	0.1	0.3	0.3	0.5	0.4	-2.1	-1.1	1.1	1.0
	-3.8	-1.3	-1.5	2.1	2.9	0.7	0.8	0.2	0.4	0.8	1.2	1.6				
財貨輸入 (実質)	80.9	82.8	80.8	80.8	81.6	82.0	82.6	82.9	83.1	83.3	83.6	83.9	80.6	81.3	82.3	83.5
SNAベース	2.2	2.4	-2.4	0.0	0.9	0.6	0.7	0.3	0.3	0.2	0.4	0.3	-6.0	0.9	1.1	1.5
	0.5	4.0	-2.5	2.1	0.8	-0.9	2.2	2.5	1.9	1.6	1.3	1.2				
サービス輸出 (実質)	27.7	27.6	28.8	29.2	29.5	29.7	29.9	30.1	30.3	30.5	30.7	30.8	25.2	28.3	29.8	30.6
SNAベース	9.6	-0.4	4.1	1.5	1.0	0.8	0.8	0.7	0.6	0.6	0.5	0.3	23.7	12.2	5.3	2.5
	18.0	12.1	4.4	15.3	6.3	7.6	4.2	3.3	2.9	2.7	2.4	2.1				
サービス輸入 (実質)	30.1	30.4	30.0	30.0	30.0	30.0	30.2	30.3	30.4	30.5	30.8	30.9	27.5	30.1	30.1	30.7
SNAベース	5.6	0.8	-1.1	-0.1	0.0	0.0	0.5	0.3	0.5	0.5	0.7	0.6	7.8	9.4	-0.1	1.8
	15.0	9.0	8.6	5.1	-0.4	-1.1	0.4	0.9	1.3	1.7	1.9	2.2				
財貨輸出 (名目)	104.9	105.5	106.6	108.9	109.7	110.5	111.3	111.9	112.8	114.0	114.8	115.6	101.9	106.5	110.9	114.3
SNAベース	2.2	0.6	1.1	2.1	0.7	0.7	0.7	0.6	0.8	1.1	0.7	0.7	2.2	4.4	4.1	3.1
	6.6	3.6	1.8	6.2	4.6	4.8	4.3	2.8	2.8	3.1	3.2	3.3				
財貨輸入 (名目)	110.0	110.2	108.1	115.0	116.5	114.0	115.0	116.5	116.7	116.7	116.7	116.7	105.7	110.8	115.5	116.7
SNAベース	2.9	0.2	-1.9	6.4	1.3	-2.1	0.9	1.3	0.1	0.0	0.0	0.0	-10.1	4.9	4.2	1.0
	7.2	7.4	-2.2	7.6	5.9	3.4	6.4	1.3	0.2	2.3	1.5	0.1				
サービス輸出 (名目)	34.2	33.9	35.6	37.4	38.2	38.7	39.5	40.0	41.0	41.6	42.3	42.7	30.3	35.3	39.1	41.9
SNAベース	9.5	-0.9	4.9	5.0	2.1	1.4	2.1	1.3	2.4	1.6	1.8	0.9	27.9	16.4	10.8	7.2
	25.0	15.9	6.8	19.6	11.4	14.0	11.0	7.0	7.3	7.5	7.2	6.8				
サービス輸入 (名目)	36.3	36.6	36.1	38.4	39.0	38.3	38.8	39.7	40.1	40.6	41.2	41.7	32.1	36.9	38.9	40.9
SNAベース	6.1	0.8	-1.4	6.4	1.6	-1.9	1.4	2.2	1.2	1.2	1.4	1.3	11.8	14.9	5.7	5.0
	23.6	13.2	11.0	12.2	7.4	4.6	7.6	3.3	2.9	6.1	6.0	5.1				
貿易収支 : BOPベース	-1.4	-1.1	0.0	-1.5	-1.7	-0.9	-0.9	-1.2	-1.0	-0.7	-0.5	-0.3	-3.7	-4.0	-4.6	-2.4
サービス収支 : BOPベース	-0.7	-0.9	-0.2	-0.2	-0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.3	0.3	0.3	-2.6	-2.0	0.2	1.0
第一次所得収支 : BOPベース	10.2	10.4	9.7	9.9	9.8	9.9	9.9	10.0	9.9	9.8	9.8	9.7	36.8	40.1	39.6	39.2
経常収支 (再掲)	7.1	7.3	8.1	8.1	6.7	8.0	8.0	7.7	9.1	8.3	8.5	8.5	26.6	30.5	30.5	34.4
BOPベース	15.3	1.9	11.3	0.1	-16.7	18.5	0.7	-3.7	18.2	-9.4	2.0	0.9	192.5	14.7	-0.1	12.8
	14.0	11.7	15.1	30.9	-5.4	10.0	-0.5	-4.3	35.8	3.8	5.1	10.2				
為替レート (円/ドル)	155.8	149.2	152.4	155.5	154.6	156.4	156.0	154.0	152.5	151.0	149.5	148.0	144.5	153.2	155.3	150.3
	4.9	-4.2	2.1	2.1	-0.6	1.2	-0.2	-1.3	-1.0	-1.0	-1.0	-1.0	6.8	6.0	1.3	-3.2
	13.5	3.2	3.1	4.7	-0.8	4.8	2.4	-1.0	-1.4	-3.5	-4.2	-3.9				

付表 主要月次統計1

[月次統計]	23/Q4	23/Q4	23/Q4	24/Q1	24/Q1	24/Q1	24/Q2	24/Q2	24/Q2	24/Q3	24/Q3	24/Q4	24/Q4	24/Q4
	23/11M	23/12M	24/1M	24/2M	24/3M	24/4M	24/5M	24/6M	24/7M	24/8M	24/9M	24/10M	24/11M	24/12M
<b>A. 生産及び労働：</b>														
A.01 全産業活動指数(2015=100)@	99.2	99.7	97.6	99.1	98.0	99.6	100.6	99.0	101.1	99.4	99.7	100.3	99.6	99.6
前月比(%)	-0.3	0.5	-2.1	1.5	-1.1	1.6	1.0	-1.5	2.1	-1.8	0.3	0.6	-0.7	0.0
前年同月比(%)	0.7	1.4	-0.3	-0.6	-1.1	0.2	1.5	-0.5	1.5	-0.4	0.1	0.8	0.4	-0.1
A.02 鉱工業生産指数(2020=100)@	103.8	105.0	98.0	97.4	101.7	100.8	104.4	100.0	103.1	99.7	101.3	104.1	101.8	101.6
前月比(%)	-0.6	1.2	-6.7	-0.6	4.4	-0.9	3.6	-4.2	3.1	-3.3	1.6	2.8	-2.2	-0.2
前年同月比(%)	-1.6	0.1	-3.1	-6.8	-3.1	-4.2	0.3	-4.8	-0.4	-3.3	-1.8	-0.3	-1.9	-3.2
A.03 同出荷指数(2020=100)@	102.8	104.4	96.6	95.9	100.4	100.0	103.9	99.0	101.7	97.5	99.8	102.4	99.8	100.0
前月比(%)	-0.8	1.6	-7.5	-0.7	4.7	-0.4	3.9	-4.7	2.7	-4.1	2.4	2.6	-2.5	0.2
前年同月比(%)	-1.2	1.6	-3.3	-7.6	-3.7	-3.7	0.4	-5.1	-1.2	-5.1	-3.4	-1.2	-2.9	-4.2
A.04 同在庫指数(2020=100)@	105.2	102.8	105.5	99.6	107.2	106.4	105.1	106.9	104.3	109.8	105.6	104.6	107.9	106.4
A.05 同在庫指数(2020=100)@	103.6	102.7	101.0	101.6	102.6	102.4	103.3	102.6	103.0	102.2	102.3	102.3	101.3	100.6
前月比(%)	0.0	-0.9	-1.7	0.6	1.0	-0.2	0.9	-0.7	0.4	-0.8	0.1	0.0	-1.0	-0.7
前年同月比(%)	0.4	-0.4	-1.8	-1.7	-1.0	-2.4	-2.1	-2.7	-2.6	-2.2	-1.3	-1.3	-2.2	-2.0
A.06 製造業稼働率指数(2020=100)@	106.9	107.1	98.6	98.1	99.4	99.7	103.8	100.6	103.1	97.6	101.9	104.6	102.6	102.4
前月比(%)	0.7	0.2	-7.9	-0.5	1.3	0.3	4.1	-3.1	2.5	-5.3	4.4	2.6	-1.9	-0.2
前年同月比(%)	-4.4	-2.7	-6.0	-9.2	-8.3	-8.9	-2.6	-7.0	-3.1	-8.4	-4.4	-1.5	-4.0	-4.4
A.07 同生産能力指数(2020=100)	98.6	98.5	98.5	98.4	98.2	97.9	98.0	97.8	97.6	97.3	97.3	97.4	96.9	96.8
前月比(%)	0.0	-0.1	0.0	-0.1	-0.2	-0.3	0.1	-0.2	-0.2	-0.3	0.0	0.1	-0.5	-0.1
前年同月比(%)	0.3	0.3	0.1	0.1	-0.2	-0.2	-0.3	-0.6	-0.8	-1.0	-1.2	-1.2	-1.7	-1.7
A.08 食料安定供給(10億円)	-29.8	-64.4	-8.5	-16.1	-46.9	-6.2	4.2	-28.7	3.6	-60.8	-22.1	-29.6	-23.9	-48.2
前年同月差	-9.5	-5.1	17.5	9.9	19.5	-8.6	-15.1	8.7	15.8	8.4	-15.6	10.3	5.9	16.2
A.09 企業倒産件数(件数)	773	806	700	734	870	760	1016	807	920	746	741	925	834	848
前年同月比(%)	35.6	36.1	28.2	27.9	8.8	24.6	46.4	3.2	31.2	0.5	9.1	17.1	7.9	5.2
A.10 企業倒産額(10億円)	88.2	101.5	84.2	136.2	132.1	94.6	126.1	107.9	776.9	92.8	131.2	175.6	152.2	210.1
前年同月比(%)	-31.5	47.7	65.9	35.4	-8.0	-54.7	-54.9	-12.4	330.5	-6.8	-81.1	-42.5	72.7	107.0
A.11 有効求人倍率@	1.27	1.27	1.27	1.26	1.28	1.26	1.24	1.23	1.24	1.23	1.24	1.25	1.25	1.25
A.12 失業率(%)@	2.5	2.5	2.4	2.6	2.6	2.6	2.6	2.5	2.7	2.5	2.4	2.5	2.5	2.4
A.13 失業者数(万人)@	177	172	170	182	182	183	182	176	187	172	168	171	172	170
前月差	1	-5	-2	12	0	1	-1	-6	11	-15	-4	3	1	-2
前年同月差	4	-2	-1	3	-8	3	5	2	5	-11	-23	-5	-5	-2
A.14 就業者数(万人)@	6772	6764	6761	6783	6760	6751	6761	6786	6766	6791	6782	6798	6808	6822
前月差	17	-8	-3	22	-23	-9	10	25	-20	25	-9	16	10	14
前年同月差	56	38	25	61	27	9	21	37	23	42	27	42	34	57
A.15 雇用者数(万人)@	6092	6103	6098	6115	6100	6096	6104	6119	6104	6138	6124	6152	6161	6170
前月差	18	11	-5	17	-15	-4	8	15	-15	34	-14	28	9	9
前年同月差	47	59	42	76	44	30	33	30	28	52	25	77	67	67
A.16 製造業(万人)	1040	1034	1030	1027	978	1001	1001	1018	1012	1017	1012	1004	1008	1013
前年同月差	35	28	10	19	-57	-29	-10	-10	-7	8	18	-17	-32	-21
A.17 平均給与と総額(全産業：円)	290050	572459	287503	281135	302149	295781	297373	498912	403077	296099	291642	292597	308516	619580
前年同月比(%)	0.7	0.8	3.8	3.6	3.3	3.9	4.4	8.0	6.0	5.1	5.0	4.8	6.4	8.2
A.18 所定外労働時間(全産業)	10.3	10.1	9.6	10.1	10.5	10.5	9.8	10.0	10.1	9.3	9.9	10.4	10.3	10.0
前年同月比(%)	-1.9	-3.8	-1.0	1.0	0.0	0.0	1.0	0.0	1.0	0.0	0.0	1.0	0.0	-1.0
<b>B. 国内需要：</b>														
B.01 家計消費(円)	286922	329518	289467	279868	318713	313300	290328	280888	290931	297487	287963	305819	295518	352633
前年同月比(%)	0.3	0.4	-4.0	2.8	1.9	3.4	1.4	1.9	3.3	1.5	1.8	1.3	3.0	7.0
前年同月比(%)：実質	-2.9	-2.5	-6.3	-0.5	-1.2	0.5	-1.8	-1.4	0.1	-1.9	-1.1	-1.3	-0.4	2.7
B.02 総消費動向指数(2020=100)@	103.7	103.4	103.2	103.5	103.2	103.3	103.6	103.7	104.0	104.0	104.2	104.0	104.0	104.1
前月比(%)	-0.1	-0.3	-0.1	0.3	-0.3	0.2	0.2	0.2	0.3	0.0	0.1	-0.1	0.0	0.0
前年同月比(%)	-0.7	-1.0	-1.2	-1.1	-1.5	-1.0	-0.5	-0.3	0.0	0.1	0.4	0.2	0.4	0.7
B.03 消費活動指数(2015=100)	97.4	96.5	95.9	97.0	96.2	96.7	96.1	96.8	97.8	97.6	97.5	97.2	97.4	96.9
前月比(%)	0	-0.9	-0.7	1.2	-0.9	0.6	-0.6	0.7	0.9	-0.1	-0.2	-0.3	0.2	-0.5
前年同月比(%)	0.1	-0.3	-1.5	-1.2	-1.3	-0.8	-1.7	-0.8	-0.3	-0.5	-0.5	-0.2	0	0.4
B.04 小売販売額(10億円)	13836	15553	13118	12944	14686	13469	13485	13687	14313	13808	13510	13815	14222	16123
前年同月比(%)	5.4	2.4	2.1	4.7	1.1	2	2.8	3.8	2.7	3.1	0.7	1.3	2.8	3.7
B.05 乗用車新車販売台数	344045	301571	285431	298491	384161	258762	261327	311904	338704	271468	366212	337677	330611	280450
前年同月比(%)	11.7	6.1	-10.8	-16.2	-19.6	-10.6	-3.9	-6.1	5.5	-3.2	0.8	1	-3.9	-7
B.06 新設住宅着工(戸数)@	65781	67835	66830	66229	63332	73305	67762	63767	64398	64717	66687	64893	64571	65614
前月比(%)	-2	3.1	-1.5	-0.9	-4.4	15.7	-7.6	-5.9	1	0.5	3	-2.7	-0.5	1.6
前年同月比(%)	-7.6	-3.5	-7.8	-7.3	-12.1	12.7	-5.1	-6.2	-1.3	-4.5	-0.5	-3.3	-1.8	-3.3
B.07 建築工事費(居住：10億円)	1274.6	1265.4	1140.7	1143.9	1222.6	1493.6	1386.2	1363.7	1356.6	1302.2	1368.1	1419.8	1358.2	1299.7
前年同月比(%)	0.2	8.8	-3.6	-2.2	-2.4	20.1	3.6	-3.9	3.2	-7	4.4	-3	6.6	2.7
B.08 機械受注(民需：10億円)@	821.9	837.8	823.8	886.8	913	886.3	857.8	876.1	874.9	858.1	852	869.8	899.6	UN
前月比(%)	-3.7	1.9	-1.7	7.7	2.9	-2.9	-3.2	2.1	-0.1	-1.9	-0.7	2.1	3.4	UN
前年同月比(%)	-3.3	-1.6	-10.5	0.7	6.5	0.1	2.2	2.2	3.4	1.6	-0.3	1.9	9.5	UN
B.09 民間建築(非居住用：10億円)	951.2	952.9	917.4	908	892.6	893.5	896.7	919.8	941.3	959.1	974.9	990	986.5	967.5
前年同月比(%)	-2.3	-0.9	-3.8	-4.3	-2.4	-1.2	0.9	2.5	2.4	3.7	2.7	3.1	3.7	1.5
B.10 情報サービス業売上高(10億円)	1233.2	1719	1216.9	1284.8	2346.6	1272.1	1215.1	1663.5	1275.3	1235.8	1925.8	1317.8	1306.8	1947.3
前年同月比(%)	3.6	4.2	4	9.3	3.5	2.2	3.9	4.2	7	3.7	5.6	9.2	6	13.3
B.11 資本財出荷指数(2020=100)@	107.4	117.5	101.5	98.1	109.8	110.8	115.5	102	106.6	102.9	103.4	112.8	106.1	111
前月比(%)	-4.5	9.4	-13.6	-3.3	11.9	0.9	4.2	-11.7	4.5	-3.5	0.5	9.1	-5.9	4.6
前年同月比(%)	-5.0	3.7	-2.1	-11.7	-1.6	-0.7	3.1	-10.3	-3.4	-5.7	-5.7	0.3	-1.2	-5.5

付表 主要月次統計2

[月次統計]	23/Q4	23/Q4	23/Q4	24/Q1	24/Q1	24/Q1	24/Q2	24/Q2	24/Q2	24/Q3	24/Q3	24/Q4	24/Q4	24/Q4	
	23/11M	23/12M	24/1M	24/2M	24/3M	24/4M	24/5M	24/6M	24/7M	24/8M	24/9M	24/10M	24/11M	24/12M	
<b>B. 国内需要 :</b>															
B.12 公共工事(出来高:10億円)	2244.3	2239.3	2156.3	2104.4	2120.5	1666.0	1562.6	1687.1	1811.9	1947.8	2142.9	2290.9	2328.9	2331.1	UN
前年同月比(%)	0.0	-2.3	-5.6	-5.0	-6.0	2.8	2.1	3.9	3.9	3.2	2.5	3.4	3.8	4.1	UN
B.13 公共工事請負金額(10億円)	764.7	719.3	573.4	891.7	1624.3	2432.4	1590.1	1719.7	1530.7	1070.6	1275.2	1128.8	799.9	678.5	566.2
前年同月比(%)	9.9	14.5	12.7	-0.7	6.2	18.8	12.3	-5.3	10.9	-3.9	-1.9	3.2	4.6	-5.7	-1.3
B.14 3次産業活動指数(2015=100)@	100.8	101.1	100.3	102.4	99.8	102.1	102.4	101.6	103.5	102.1	102.1	102.1	101.8	101.9	UN
前月比(%)	-0.2	0.3	-0.8	2.1	-2.5	2.3	0.3	-0.8	1.9	-1.4	0.0	0.0	-0.3	0.1	UN
<b>C. 景気動向指数 :</b>															
C.01 先行指数(2020=100)	109.3	110.5	110.0	112.0	111.9	111.0	111.0	109.1	109.3	107.2	109.0	109.2	107.8	108.9	UN
前年同月比(%)	114.7	115.8	112.9	112.3	114.3	115.3	117.2	113.8	116.4	113.3	114.0	116.8	115.4	116.8	UN
C.02 一致指数(2020=100)	106.4	106.9	105.1	106.4	106.1	106.0	108.0	106.9	107.4	107.8	106.7	107.7	108.1	107.7	UN
前年同月比(%)	106.4	106.9	105.1	106.4	106.1	106.0	108.0	106.9	107.4	107.8	106.7	107.7	108.1	107.7	UN
C.03 運行指数(2020=100)	106.4	106.9	105.1	106.4	106.1	106.0	108.0	106.9	107.4	107.8	106.7	107.7	108.1	107.7	UN
前年同月比(%)	106.4	106.9	105.1	106.4	106.1	106.0	108.0	106.9	107.4	107.8	106.7	107.7	108.1	107.7	UN
C.04 消費者態度指数	0.5	0.9	0.8	0.9	0.5	-1.2	-2.1	0.2	0.3	0.0	0.2	-0.7	0.2	-0.2	-1.0
前年同月差	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
<b>D. 金融市場 :</b>															
D.01 マネー・ハース(10億円)@	671533	665486	668002	661669	666240	689896	678824	671110	670144	671183	669446	668872	669748	658524	651108
前月比(%)	0.1	-0.9	0.4	-0.9	0.7	3.6	-1.6	-1.1	-0.1	0.2	-0.3	-0.1	0.1	-1.7	-1.1
前年同月比(%)	8.9	7.8	4.8	2.4	1.6	2.1	0.9	0.6	1.0	0.6	-0.1	-0.3	-0.3	-1.0	-2.5
D.02 コーポレート(%)	-0.015	-0.012	-0.014	-0.006	0.022	0.077	0.077	0.077	0.078	0.227	0.227	0.227	0.227	0.227	0.293
前年同月比(%)	-0.015	-0.012	-0.014	-0.006	0.022	0.077	0.077	0.077	0.078	0.227	0.227	0.227	0.227	0.227	0.293
D.03 新発10年国債利回り(%)	0.799	0.661	0.646	0.71	0.735	0.834	0.965	0.989	1.057	0.874	0.853	0.934	1.035	1.064	1.197
前年同月比(%)	0.814	0.674	0.659	0.716	0.713	0.757	0.888	0.911	0.98	0.647	0.626	0.707	0.808	0.837	0.904
D.04 イールド・カーブ(%)	0.814	0.674	0.659	0.716	0.713	0.757	0.888	0.911	0.98	0.647	0.626	0.707	0.808	0.837	0.904
前年同月比(%)	0.814	0.674	0.659	0.716	0.713	0.757	0.888	0.911	0.98	0.647	0.626	0.707	0.808	0.837	0.904
D.05 日経平均(225種:円)	32960.30	33118.00	35451.80	37785.20	39844.30	38750.50	38557.90	38858.90	40102.90	36873.30	37307.40	38843.80	38645.60	39297.00	39298.00
前月比(%)	18.1	21.7	33.2	37.4	43.9	37.0	27.9	18.6	22.7	14.6	14.0	23.8	17.2	18.7	10.8
<b>E. 物価 :</b>															
E.01 企業物価(国内総合:2020=100)	119.9	120.2	120.3	120.5	120.9	121.5	122.4	122.7	123.4	123.1	123.5	124.0	124.4	124.9	125.3
前月比(%)	0.3	0.3	0.1	0.2	0.3	0.5	0.7	0.2	0.6	-0.2	0.3	0.4	0.3	0.4	0.3
前年同月比(%)	0.6	0.3	0.3	0.7	0.9	0.9	2.3	2.6	3.1	2.6	3.1	3.7	3.8	3.9	4.2
E.02 企業物価(資本財:2015=100)	108.4	108.3	108.5	108.6	108.7	109.7	109.7	109.9	110.5	110.8	110.7	111.2	111.0	111.1	UN
前月比(%)	0.0	-0.1	0.2	0.1	0.1	0.9	0.0	0.2	0.5	0.3	-0.1	0.5	-0.2	0.1	UN
前年同月比(%)	4.1	4.0	4.1	3.9	3.5	3.6	3.1	3.1	3.2	3.1	3.0	2.6	2.4	2.6	UN
E.03 企業向けサービス価格(2020=100)	105.9	106.0	105.3	105.5	106.4	107.2	107.2	107.3	107.9	107.9	107.8	108.8	109.1	109.1	UN
前月比(%)	0.3	0.1	-0.7	0.2	0.9	0.8	0.0	0.1	0.6	0.0	-0.1	0.9	0.3	0.0	UN
前年同月比(%)	2.8	2.7	2.4	2.3	2.4	2.8	2.7	3.2	3.1	3.0	2.8	3.0	3.0	2.9	UN
E.04 交易条件(2020=100)	82.2	82.6	83.2	83.2	84.0	84.1	83.6	83.7	83.4	84.2	85.3	85.0	85.2	85.2	85.0
前月比(ポイント)	-0.2	0.5	0.6	0.0	0.8	0.1	-0.6	0.2	-0.3	0.9	1.1	-0.3	0.2	0.0	-0.1
前年同月比(ポイント)	8.9	8.3	7.1	6.6	5.6	3.1	2.9	0.7	-0.3	0.1	1.3	2.7	3.1	2.6	1.8
E.05 住宅工事費デフレ率(2015=100)	124.0	123.8	123.2	123.3	124.8	125.4	128.3	127.9	129.7	127.0	126.5	126.3	128.4	UN	UN
前月比(%)	0.4	-0.2	-0.5	0.1	1.2	0.5	2.3	-0.3	1.4	-2.1	-0.4	-0.2	1.7	UN	UN
前年同月比(%)	-0.4	0.5	0.9	1.4	1.7	2.5	4.5	3.3	5.4	3.3	3.3	2.3	3.5	UN	UN
E.06 公共工事費デフレ率(2015=100)	123.4	123.4	122.6	122.9	124.9	125.6	128.5	128.3	130.1	127.4	127.0	126.7	129.0	UN	UN
前月比(%)	0.7	0.0	-0.6	0.2	1.6	0.6	2.3	-0.2	1.4	-2.1	-0.3	-0.2	1.8	UN	UN
前年同月比(%)	1.6	2.6	2.8	3.2	3.3	4.1	5.8	4.6	6.4	3.8	4.3	3.3	4.5	UN	UN
E.07 輸出物価,円^ハース(2020=100)	137.2	133.6	135.3	137.1	138.0	141.1	143.3	144.4	144.4	136.9	134.6	138.0	140.6	139.6	141.4
前月比(%)	0.3	-2.6	1.3	1.3	0.7	2.2	1.6	0.8	0.0	-5.2	-1.7	2.5	1.9	-0.7	1.3
前年同月比(%)	4.9	5.6	9.2	9.1	9.0	11.1	11.0	10.5	10.3	2.5	-1.0	0.9	2.5	4.5	4.5
E.08 輸出物価,ドル^ハース(2020=100)	111.1	110.9	111.1	111.3	111.9	112.7	112.8	113.0	112.8	112.5	111.9	111.8	112.2	111.8	112.0
前月比(%)	-0.1	-0.2	0.2	0.2	0.5	0.7	0.1	0.2	-0.2	-0.3	-0.5	-0.1	0.4	-0.4	0.2
前年同月比(%)	1.2	1.2	1.4	1.2	1.4	1.8	2.1	2.8	2.5	1.8	0.5	0.5	1.0	0.8	0.8
E.09 輸入物価,円^ハース(2020=100)	167.0	161.7	162.6	164.7	164.3	167.7	171.5	172.5	173.2	162.5	157.8	162.3	165.0	163.9	166.3
前月比(%)	0.5	-3.2	0.6	1.3	-0.2	2.1	2.3	0.6	0.4	-6.2	-2.9	2.9	1.7	-0.7	1.5
前年同月比(%)	-6.4	-5.0	-0.1	0.4	1.7	7.0	7.1	9.6	10.7	2.5	-2.6	-2.3	-1.2	1.4	2.3
E.10 輸入物価,ドル^ハース(2020=100)	129.3	129.0	128.0	127.9	127.5	127.6	128.7	128.5	128.8	128.3	126.5	126.2	125.8	125.1	125.2
前月比(%)	0.2	-0.2	-0.8	-0.1	-0.3	0.1	0.9	-0.2	0.2	-0.4	-1.4	-0.2	-0.3	-0.6	0.1
前年同月比(%)	-10.0	-9.6	-8.7	-8.2	-6.5	-3.9	-2.9	0.5	1.5	1.6	-0.5	-2.2	-2.7	-3.0	-2.2
E.11 原油価格(円/KL)	88,792	83,553	77,708	78,005	78,090	81,872	86,952	86,628	88,435	82,706	75,192	73,602	75,192	73,360	UN
前月比(%)	2.2	-5.9	-7.0	0.4	0.1	4.8	6.2	-0.4	2.1	-6.5	-9.1	-2.1	2.2	-2.4	UN
前年同月比(%)	-3.9	1.2	6.0	8.2	7.7	17.9	18.1	20.2	22.6	12.4	-5.7	-15.3	-15.3	-12.2	UN
E.12 消費者物価(総合:2020=100)	106.9	106.8	106.9	106.9	107.2	107.7	108.1	108.2	108.6	109.1	108.9	109.5	110.0	110.7	UN
前月比(%)	-0.2	-0.1	0.1	0.0	0.3	0.5	0.4	0.1	0.4	0.5	-0.2	0.6	0.5	0.6	UN
前年同月比(%)	2.9	2.6	2.1	2.8	2.7	2.5	2.9	2.9	2.7	3.0	2.5	2.2	2.9	3.7	UN
E.13 消費者物価(コア:2020=100)	106.4	106.4	106.4	106.5	106.8	107.1	107.5	107.8	108.3	108.7	108.2	108.8	109.2	109.6	UN
前月比(%)	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.3	0.4	0.3	0.5	0.4	-0.5	0.6	0.4	0.4	UN
前年同月比(%)	2.5	2.2	2.0	2.8	2.6	2.2	2.6	2.7	2.8	2.8	2.4	2.3	2.6	3.0	UN
E.14 消費者物価(東京総合:2020=100)	106.5	106.5	106.6	106.7	107.1	107.0	107.4	107.5	107.8	108.4	108.1	108.8	109.2	109.8	110.2
前月比(%)	-0.3	0.0	0.1	0.1	0.4	-0.1	0.4	0.1	0.3	0.6	-0.3	0.6	0.4	0.5	0.4
前年同月比(%)	2.6	2.4	1.8	2.5	2.6	1.8	2.2	2.3	2.2	2.7	2.2	1.9	2.5	3.1	3.4
E.15 消費者物価(東京コア:2020=100)	106.0	106.1	106.0	106.2	106.5	106.4	106.7	107.0	107.4	107.9	107.3	107.9	108.3	108.6	108.7
前月比(%)	0.0	0.1	-0.1	0.2	0.3	-0.1	0.3	0.3	0.						

付表 主要月次統計3

[月次統計]	23/Q4	23/Q3	23/Q2	23/Q1	24/Q1	24/Q2	24/Q3	24/Q4	25/Q1	25/Q2	25/Q3	25/Q4	26/Q1	26/Q2	26/Q3	26/Q4
	23/11M	23/12M	24/1M	24/2M	24/3M	24/4M	24/5M	24/6M	24/7M	24/8M	24/9M	24/10M	24/11M	24/12M	25/1M	25/2M
<b>F. 国際収支：</b>																
F.01 貿易「サヒ」収支(10億円)	-602.5	-142.6	-2044.3	-366.4	507.3	-1393.3	-1150.5	224.0	-1049.6	-470.0	-685.7	-314.7	336.6	41.9	UN	
F.02 貿易収支(10億円)	-683.3	123.7	-1523.2	-310.8	436.4	-671.5	-1115.9	548.5	-480.7	-403.7	-382.6	-155.7	97.9	62.3	UN	
前年同月比(%)	54.5	110.3	51.5	47.0	200.5	-350.2	7.0	67.2	-548.5	46.5	-201.8	68.1	114.3	-49.6	UN	
F.03 財輸出(10億円)	8665.5	9561.1	7350.1	8146.7	9380.5	8413.5	8140.0	9164.3	9452.9	8382.7	8689.6	9365.5	8910.4	9473.7	UN	
前年同月比(%)	-4.1	9.5	7.7	6.2	6.6	2.2	12.2	5.8	10.2	6.1	-4.6	2.9	2.8	-0.9	UN	
F.04 財輸入(10億円)	9348.8	9437.3	8873.3	8457.6	8944.1	9085.0	9255.9	8615.9	9933.6	8786.4	9072.2	9521.2	8812.4	9411.3	UN	
前年同月比(%)	-11.3	-5.1	-10.9	2.4	-3.1	8.4	9.5	3.4	17.2	1.5	3.9	-0.7	-5.7	-0.3	UN	
F.05 「サヒ」収支(10億円)	80.7	-266.3	-521.1	-55.6	71.0	-721.8	-34.5	-324.5	-569.0	-66.3	-303.1	-159.0	238.6	-20.5	UN	
F.06 運輸	-56.4	-55.2	-73.4	-70.7	-43.2	-68.2	-36.0	-14.6	-41.7	-71.3	-57.4	-52.4	-54.5	-67.1	UN	
F.07 旅行	371.2	436.3	415.9	417.1	456.8	571.4	560.9	581.6	542.9	406.9	430.9	508.7	486.9	552.1	UN	
F.08 その他	-234.1	-647.3	-1009.8	-374.2	-342.7	-1225.0	-559.4	-891.5	-1070.2	-401.9	-676.5	-615.4	-193.8	-505.5	UN	
F.09 第一次所得収支(10億円)	3041.8	1308.6	2988.0	3488.7	3590.8	3953.3	4360.1	1634.6	4600.0	4848.8	2776.0	3254.1	3437.3	1275.5	UN	
F.10 第二次所得収支(10億円)	-269.0	-251.5	-446.1	-330.1	-601.6	-397.1	-256.9	-122.0	-233.1	-413.1	-486.6	-482.5	-421.4	-240.1	UN	
F.11 経常収支(10億円)	2170.2	914.5	334.3	2805.1	3496.6	2163.0	2952.7	1736.6	3317.3	3965.7	1603.7	2456.9	3352.5	1077.3	UN	
前年同月比(%)	21.1	235.7	116.7	26.6	47.2	6.8	38.0	5.3	14.2	63.7	-45.7	-13.0	54.5	17.8	UN	
F.12 資本移転等収支(10億円)	-29.9	-24.1	0.0	-7.7	-37.6	-10.0	-11.7	-53.6	-19.9	-24.2	-24.9	3.4	-14.7	-18.4	UN	
F.13 直接投資(10億円)	1698.7	2381.3	3673.0	1797.4	1605.2	2117.1	3623.3	1653.8	3088.6	3098.7	1086.9	1802.4	2428.4	3092.9	UN	
F.14 証券投資(10億円)	-5515.6	1552.9	-2816.3	-1279.9	205.2	2487.9	414.7	492.9	5689.0	10553.8	8746.5	-12429.8	-1410.7	3420.5	UN	
F.15 その他投資(10億円)	3391.8	-3459.8	2377.2	453.5	-148.0	-4148.2	5603.9	-2090.8	-2042.1	-8953.7	-7502.2	12012.0	16.2	-5745.6	UN	
F.16 金融収支	1103.6	893.4	2251.2	1814.3	2676.9	2075.8	1942.6	616.2	2416.2	4084.4	2465.9	1896.5	2705.1	2429.1	UN	
F.17 為替レートの(月中平均:円/ドル)	149.8	144.1	146.6	149.4	149.6	153.4	156.1	157.8	158.1	146.2	143.4	149.6	153.7	153.7	156.5	
前月比(%)	0.2	-3.8	1.7	1.9	0.1	2.5	1.8	1.1	0.2	-7.5	-2.0	4.4	2.7	0.0	1.8	
<b>G. 通関統計：</b>																
G.01 貿易収支(10億円)	-813.9	32.4	-1766.5	-383.0	382.4	-471.3	-1223.0	219.4	-634.3	-709.2	-299.5	-468.2	-114.5	132.5	UN	
前年同月比(%)	59.9	102.2	50.1	59.3	150.6	-2.0	11.9	520.2	-832.7	25.5	-1005.3	33.4	85.9	309.4	UN	
G.02 対米国(10億円)	802.2	1070.1	414.2	711.3	746.2	687.7	472.9	869.5	768.4	655.4	841.6	798.6	663.8	1012.1	UN	
前年同月比(%)	18.2	65.9	48.9	34.1	16.3	-13.2	10.7	6.7	-8.7	1.2	-11.2	-12.3	-17.3	-5.4	UN	
G.03 対アジア(10億円)	-60.3	484.4	-591.3	216.6	887.5	301.8	26.2	558.0	131.6	439.5	98.9	28.6	364.7	562.7	UN	
前年同月比(%)	67.5	47.9	57.5	-41.6	447.1	1.3	125.1	98.4	-50.9	6369.6	-60.6	147.7	704.9	16.2	UN	
G.04 対EU(10億円)	-157.9	7.5	4.6	-18.8	-91.1	-124.6	-272.0	-185.9	-176.1	-361.9	-145.8	-252.7	-210.6	-59.8	UN	
前年同月比(%)	25.6	104.5	102.5	85.9	-544.9	-20.2	-83.9	-570.5	-686.5	-186.8	-293.7	-139.9	-33.4	-897.4	UN	
G.05 輸出(10億円)	8818.0	9642.4	7332.8	8249.2	9469.3	8980.1	8276.9	9209.1	9612.7	8433.5	9037.9	9427.0	9152.3	9910.2	UN	
前年同月比(%)	-0.2	9.7	11.9	7.8	7.3	8.3	13.5	5.4	10.2	5.5	-1.7	3.1	3.8	2.8	UN	
G.06 対米国(10億円)	1814.6	2081.1	1423.4	1723.4	1819.9	1802.8	1701.8	1926.8	1922.1	1606.6	1850.7	1810.0	1670.2	2037.4	UN	
前年同月比(%)	5.4	20.2	15.6	18.4	8.5	8.8	23.9	11.0	7.3	-0.7	-2.4	-6.2	-8.0	-2.1	UN	
G.07 対アジア(10億円)	4600.6	4896.2	3896.5	4227.7	5005.3	4713.8	4458.7	4851.1	5087.9	4661.9	4736.8	5040.8	5011.5	5178.5	UN	
前年同月比(%)	-4.1	3.0	13.5	2.3	6.6	9.7	13.6	7.7	15.1	11.4	0.3	7.6	8.9	5.8	UN	
G.08 対中国(10億円)	1596.2	1771.5	1250.3	1348.7	1747.3	1587.1	1580.7	1627.2	1655.3	1508.7	1505.5	1674.8	1661.9	1717.4	UN	
前年同月比(%)	-2.2	9.5	29.2	2.5	12.6	9.6	17.8	7.2	7.3	5.2	-7.3	1.4	4.1	-3.1	UN	
G.09 対EU(10億円)	861.4	954.9	769.7	871.5	902.7	882.8	714.6	795.0	897.0	739.5	849.3	830.3	753.9	959.7	UN	
前年同月比(%)	0.0	10.3	13.8	14.6	3.0	-2.0	-10.1	-13.4	-5.3	-9.1	-9.0	-11.3	-12.5	0.5	UN	
G.10 一般機械(10億円)	1498.1	1807.6	1271.3	1503.8	1834.5	1633.9	1470.6	1663.5	1668.2	1483.1	1591.6	1652.2	1575.3	1874.6	UN	
前年同月比(%)	-10.2	2.0	5.2	3.7	3.9	5.7	9.8	3.5	5.0	7.9	-3.3	2.2	5.2	3.7	UN	
G.11 電気機器(10億円)	1481.4	1571.8	1234.8	1343.8	1566.0	1449.8	1375.8	1514.5	1634.6	1517.1	1562.7	1581.7	1496.2	1646.1	UN	
前年同月比(%)	-0.4	1.2	7.6	7.7	9.9	8.5	16.9	7.4	14.2	8.7	0.8	0.4	1.0	4.7	UN	
G.12 輸送用機器(10億円)	2222.6	2429.1	1634.0	1910.2	2141.9	2132.4	1822.0	2160.9	2327.7	1796.4	2059.9	2168.5	2088.9	2244.6	UN	
前年同月比(%)	11.3	36.6	24.1	20.1	10.3	15.9	16.9	0.8	5.7	-5.1	-7.5	-4.4	-6.0	-7.6	UN	
G.13 輸出数量(2020=100)	103.8	116.1	87.8	98.8	111.9	104.9	94.3	103.9	105.9	96.0	105.1	109.6	103.7	113.0	UN	
前年同月比(%)	-5.6	2.9	2.3	-1.5	-2.2	-3.1	-0.8	-6.2	-5.2	-2.8	-6.9	0.1	-0.1	-2.6	UN	
G.14 輸入(10億円)	9631.8	9610.1	9099.3	8632.2	9086.9	9451.4	9499.9	8989.6	10247.0	9142.6	9337.4	9895.2	9266.8	9777.7	UN	
前年同月比(%)	-11.4	-6.6	-9.8	0.4	-5.1	8.0	9.4	3.3	16.5	2.2	1.9	0.5	-3.8	1.7	UN	
G.15 対米国(10億円)	1012.5	1011.0	1009.2	1012.1	1073.7	1115.1	1229.0	1057.3	1153.7	951.2	1009.1	1011.5	1006.5	1025.3	UN	
前年同月比(%)	-3.0	-6.9	5.9	9.4	3.7	28.9	29.8	14.8	21.6	-2.0	6.4	-0.6	-0.6	1.4	UN	
G.16 対アジア(10億円)	4660.9	4411.8	4487.7	4011.1	4117.8	4412.0	4432.5	4293.1	4956.3	4222.4	4637.9	5012.2	4646.7	4615.8	UN	
前年同月比(%)	-6.5	-0.4	-7.0	6.6	-9.2	10.4	10.0	1.6	19.4	0.7	3.7	5.7	-0.3	4.6	UN	
G.17 対中国(10億円)	2250.7	2031.3	2211.0	1787.0	1824.7	2115.2	2114.0	1963.1	2294.6	1886.8	2156.5	2457.0	2344.8	2146.7	UN	
前年同月比(%)	-3.1	0.5	-7.6	17.0	-13.9	10.9	12.3	0.0	20.9	-2.3	-1.8	5.7	4.2	5.7	UN	
G.18 対EU(10億円)	1019.2	947.4	765.1	890.3	993.8	1007.4	986.6	981.0	1073.2	1101.4	995.1	1083.0	964.5	1019.5	UN	
前年同月比(%)	-5.1	-8.1	-11.2	-0.4	11.6	0.3	4.6	3.7	10.7	17.2	2.5	4.0	-5.4	7.6	UN	
G.19 原料品(10億円)	541.0	578.5	595.2	574.7	624.9	646.8	743.2	708.6	742.7	633.7	691.6	646.2	605.0	668.8	UN	
前年同月比(%)	-15.7	-8.2	-7.2	8.8	1.7	9.2	10.2	8.6	24.1	6.6	15.5	12.8	11.8	15.6	UN	
G.20 鉱物性燃料(10億円)	2324.4	2625.5	2327.3	2213.5	2193.5	2207.8	2054.8	1828.9	2200.0	2210.0	1965.3	1992.2	1902.8	2405.0	UN	
前年同月比(%)	-25.3	-17.6	-22.5	-14.2	-11.5	5.7	6.4	-2.1	12.1	0.6	-3.7	-11.4	-18.1	-8.4	UN	
G.21 製造業品(10億円)	5950.0	5599.9	5468.7	5158.0	5504.7	5698.9	5780.2	5606.8	6380.1	5505.5	5909.5	6405.4	5928.6	5849.6	UN	
前年同月比(%)	-4.6	-0.6	-4.7	6.4	-3.4	8.7	9.7	4.6								